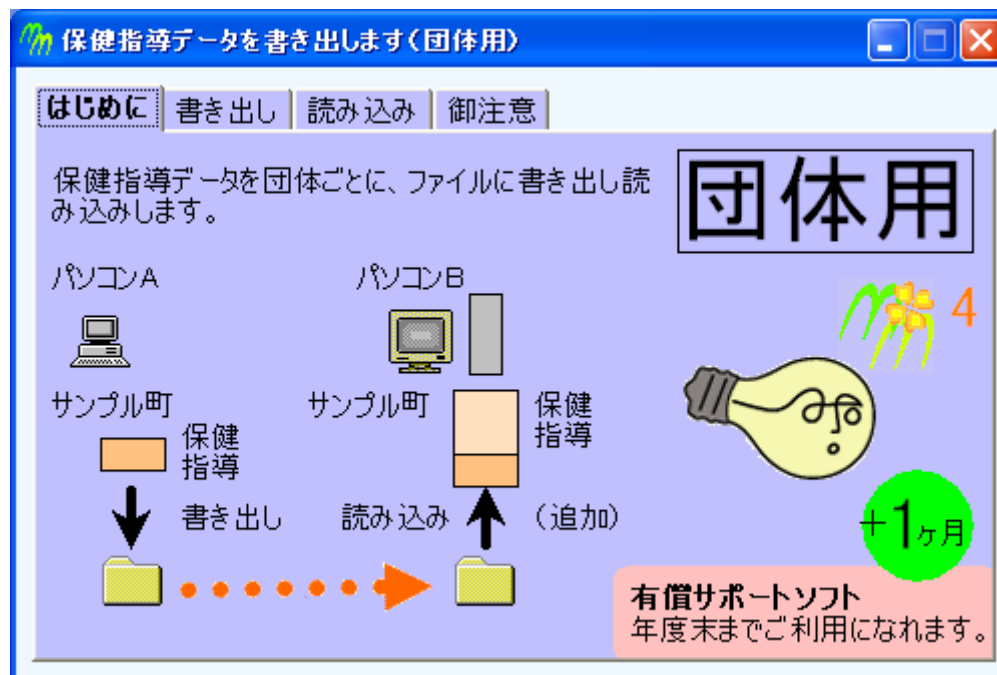
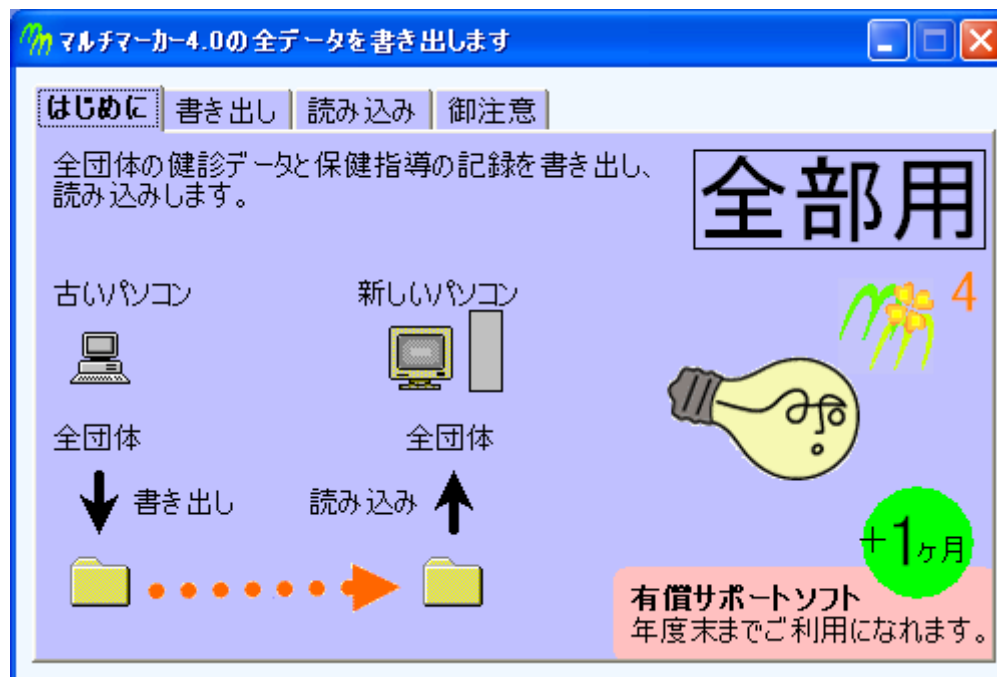


マルチマーカーパーソナル版4.0

保健指導データの書き出し・読み込みソフトを使ってみよう

2010年 5月 初版



本ソフトは、マルチメーカーパーソナル版 4.0 の
保健指導ソフトで記録した保健指導のデータをファイルに書き出します。
バックアップ、別のパソコンへデータを移行したいときに御利用ください。

目次

1. ご利用前に	3
2. 注意事項	4
3. 利用例	6
4. ソフトの説明	27
4.1. opt40HgBackupB.exe(全部用ソフト)の説明	27
4.2. opt40HgExportC.exe(団体用ソフト)の説明	28
5. セットアップと起動	29
6. 全部用ソフトの使い方	30
6.1. データを移行するときの手順	30
6.2. 書き出し方法	31
6.3. 読み込み方法	33
7. 団体用ソフトの使い方	34
7.1. データを移行するときの手順	34
7.2. 書き出し方法	35
7.3. 読み込み方法	38
7.4. 読み込み後のデータ詳細	40
7.5. 登録済み条件項目	44

1. ご利用前に



- 本ソフトは有償サポートソフトです。
 マルチマーカ-4.0 の「サポートパッケージ」を購入された方だけ御利用になれます。サポートパッケージについてはマルチマーカ-の購入元にお問合せください。
- 本ソフトは、マルチマーカ-4.0 の保健指導ソフト(ステップ2.0)対応です。
- 本マニュアルは、2つのソフトを掲載しています。用途に合わせてお読みください。
- 書き出し、読み込み中に画面右上の×ボタンを押さないでください。

ソフト画面	ソフト名
	ソフト名 : 書き出しソフト(全部用) ファイル名 : opt40HgBackupB.exe 全団体の健診データと保健指導データの記録を書き出し、読み込みします。
	ソフト名 : 保健指導の 書き出しソフト(団体用) ファイル名 : opt40HgExportC.exe 保健指導データを団体ごとに、ファイルに書き出し読み込みします。



「書き出しソフト(団体用)」では、マルチマーカ-3.1 の保健指導 書き出しソフト(団体用)で書き出したデータを、読み込むことができます。
 マルチマーカ-3.1 から 4.0 への移行で、ご利用ください。詳しくは、24 ページを参照して下さい。

2. 注意事項



団体用ソフトを使うときは以下の点に御注意ください。

慎重に

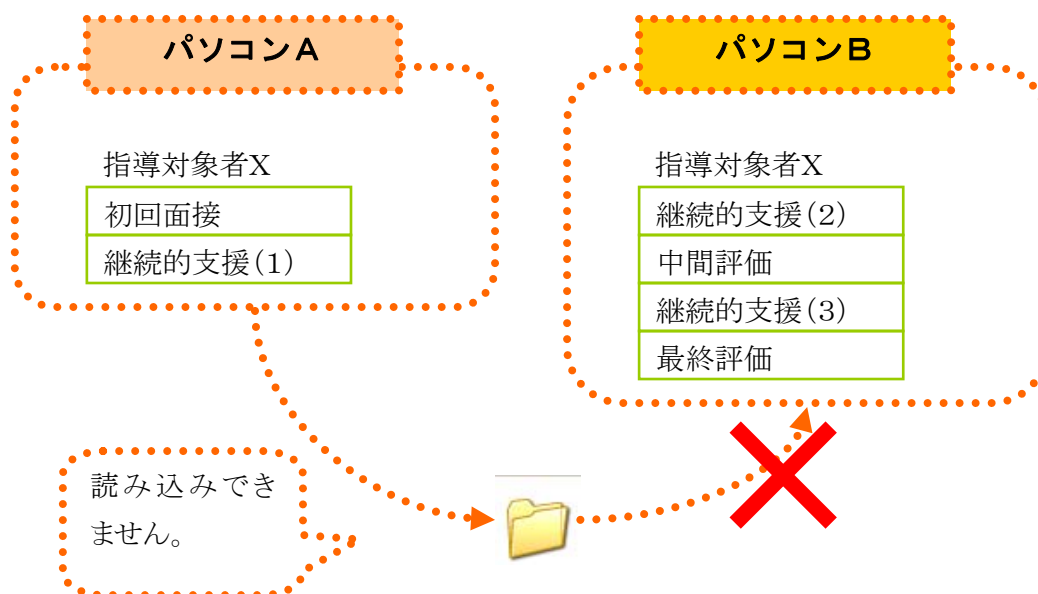
本ソフトを使うときは慎重をお願いします。特に読み込みを行なうときは、正しい団体を選んでいること、正しいフォルダを選んでいることを確認してください。読み込みする団体を間違ったり、あるいは違うフォルダから読み込みしてしまうと、元に戻すのは大変です。

保健指導ソフト(ステップ2.0)対応です

本ソフトは、マルチマーカ4.0 の保健指導ソフト(ステップ2.0)に対応しています。マルチマーカ3.1 の保健指導ソフト(ステップ1.6)以降で書き出したデータは取り込むことができません。

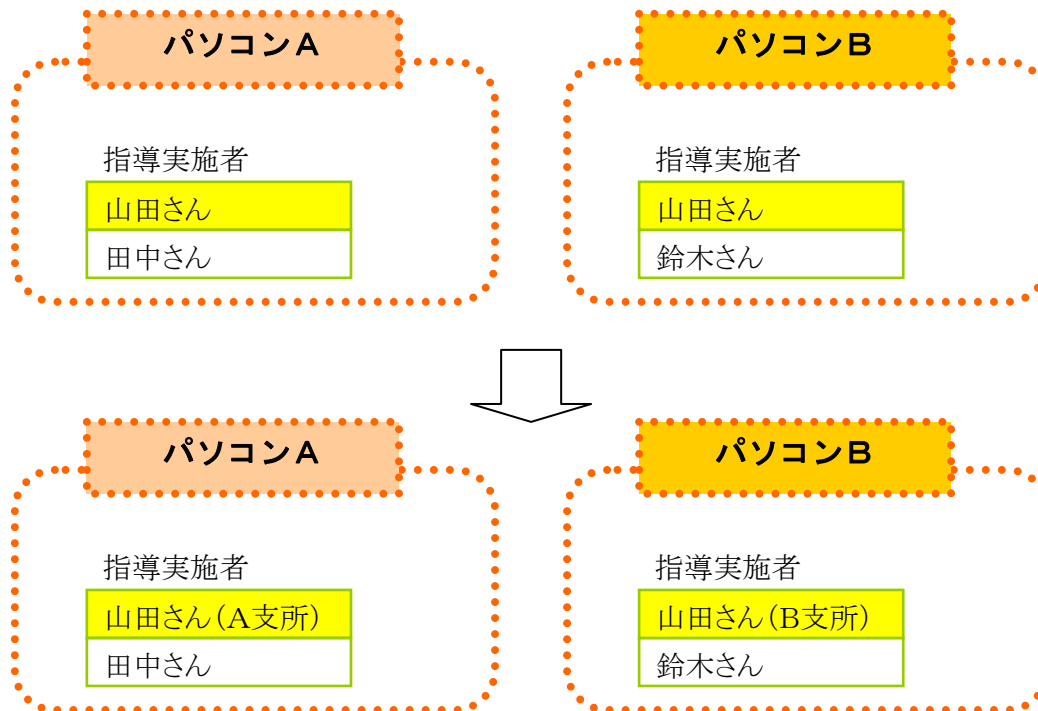
一人の指導対象者の保健指導データを別々のパソコンで記録しているときは、データをまとめることはできません

たとえば、指導対象者であるXさんの初回面接と継続的支援(1回目)をパソコンAに記録していて、2回目以降の継続的支援の内容はパソコンBに記録しているとき、団体用ソフトを使ってXさんのデータをパソコンAからパソコンBへコピーすることはできません。



指導実施者の氏名は区別できるようにします。

たとえば、パソコンAからパソコンBへ保健指導のデータを持っていくときに、同姓で別人の指導者が登録されているなら、その人たちを別人として区別できるように指導実施者の氏名を変更してください。(別人でないときは、氏名を区別する必要はありません)



- 指導実施者の氏名を変えるのは、団体用ソフトで書き出しする前に行ないます。
- 指導実施者の氏名を変更するには、保健指導ソフトの「指導実施者の登録」画面で「変更」ボタンをクリックします。

指導コース名も区別できるようにします

パソコンAとパソコンBで、内容が違っても同じコース名で登録している指導コースがあるなら、別ものとして区別できるように指導コース名を変更してください(同じ内容のコースであれば名前を変える必要はありません)。



- 指導コース名を変えるのは、団体用ソフトで書き出しする前に行ないます。
- 指導コース名を変更するには、保健指導ソフトの「指導コースの登録」画面で「変更」ボタンをクリックします。

3. 利用例

目的にあった利用例を探して、参考にしてください。

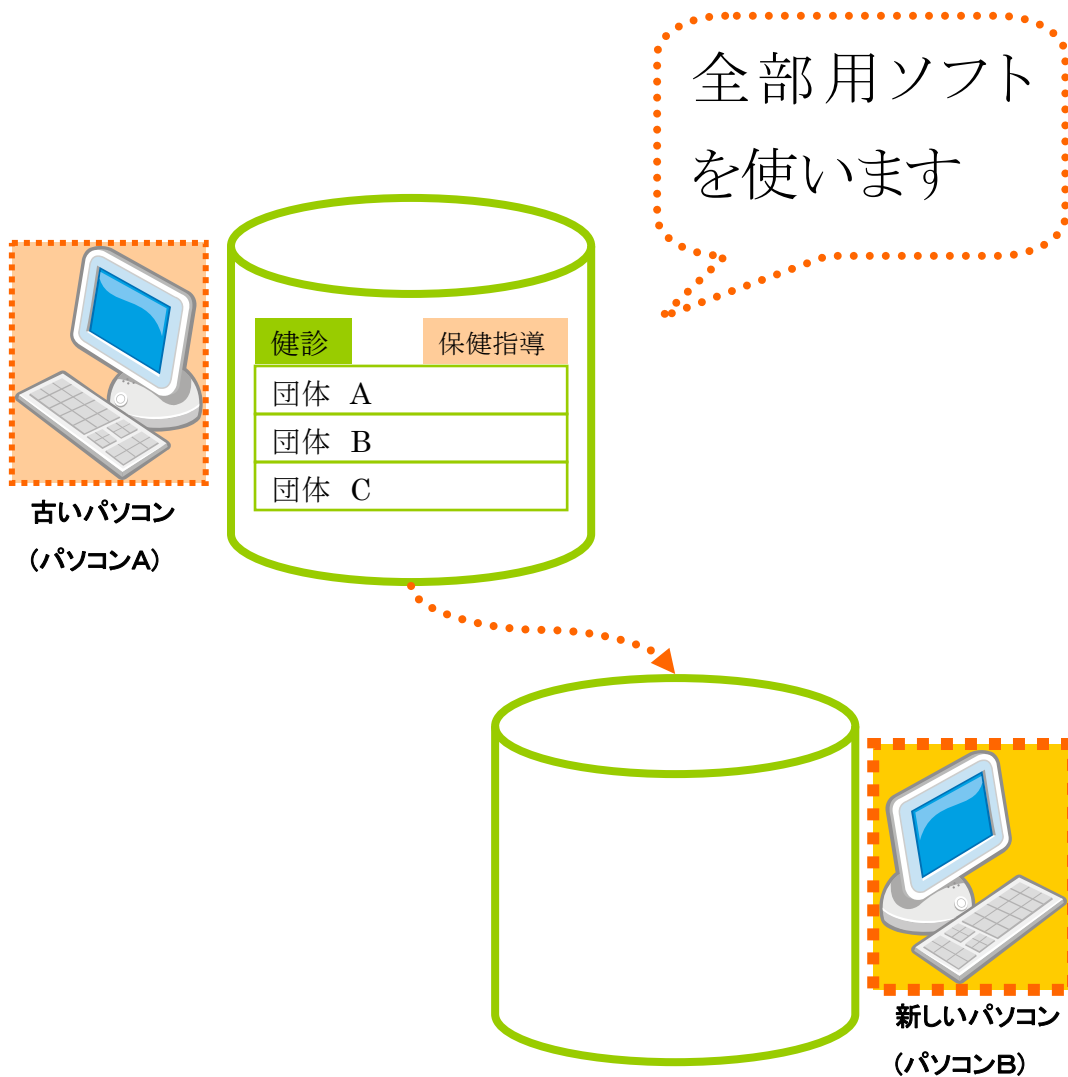
NO	利用例	ページ
1	全てのデータをそのまま新しいパソコンにコピーするときは	P. 7～
2	団体単位で、そのまま別のパソコンにコピーするときは	P. 9～
3	バックアップファイルを使って元に戻すときは	P. 11～
4	削除した団体を元に戻すときは(保健指導データなし)	P. 13～
5	削除した団体を元に戻すときは(保健指導データあり)	P. 14～
6	〇〇〇〇年度の健診データを取り込みなおしたいときは(保健指導データあり)	P. 16～
7	複数の団体をまとめたいときは(各団体の健診データは別々)	P. 18～
8	複数の団体をまとめたいときは(各団体の健診データは同じ)	P. 21～
9	マルチマーカーパーソナル版3. 1からデータを移行するときは	P. 24～

利用例の操作手順が分からないときは、下記マニュアルを御覧ください

操作手順	マニュアル名	ページ
健診データを『書き出し』する	マルチマーカーパーソナル版4. 0 「06 データ保存・削除編」	P. 8～
健診データを『読み込み』する		P. 10～
健診データを『削除』する		P. 21～
保健指導データを『削除』する	保健指導ソフト(ステップ2. 0)を使ってみよう	～
マルチマーカーパーソナル版3. 1の健診データを4. 0へ移行する	マルチマーカーパーソナル版4. 0 「02 登録編／判定ルール設定編」 4. 4 移行ツール	P. 34～

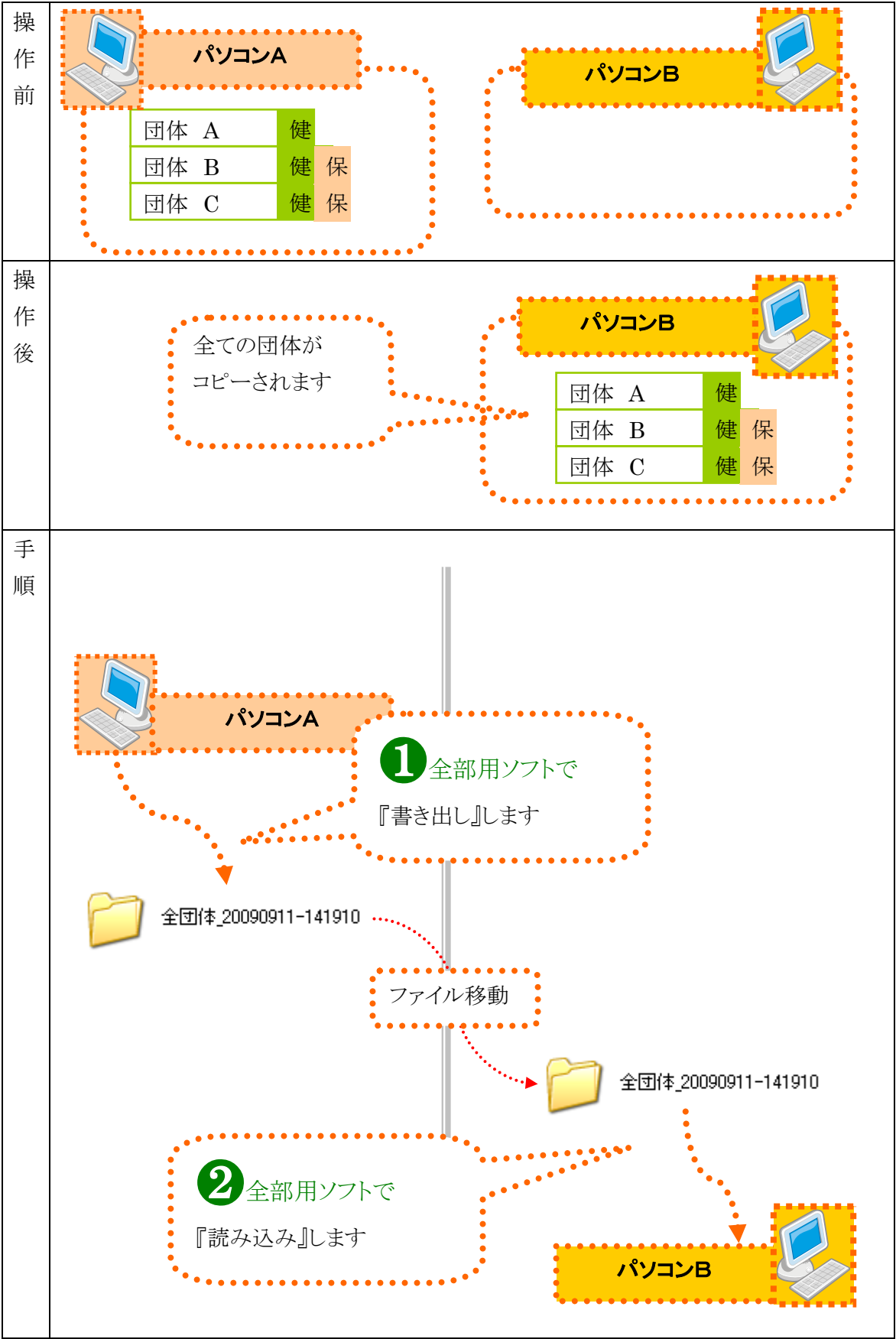
1. 全てのデータをそのまま新しいパソコンにコピーするときは

たとえば、新しいパソコンBに健診・保健指導データがないとき



書き出し元(パソコンA)と読み込み先(パソコンB)のパソコン条件

	パソコンA(古い PC)	(新しいPC)
マルチマーカ-4.0 セットアップ済み	○	○
マルチマーカ-4.0 利用中	○	なし
保健指導ソフト利用中	○	なし

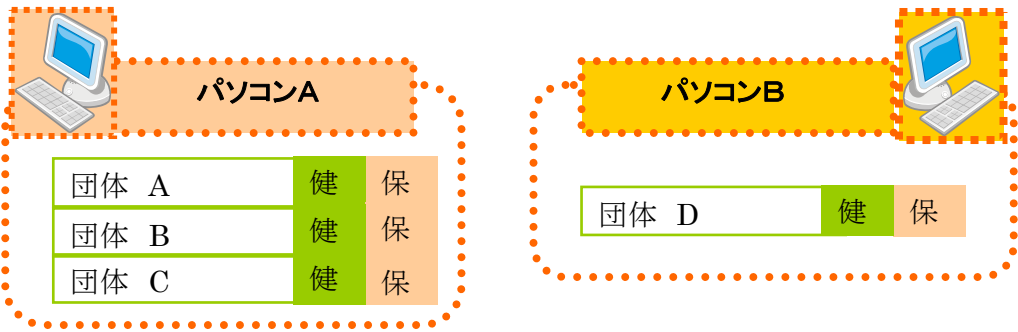
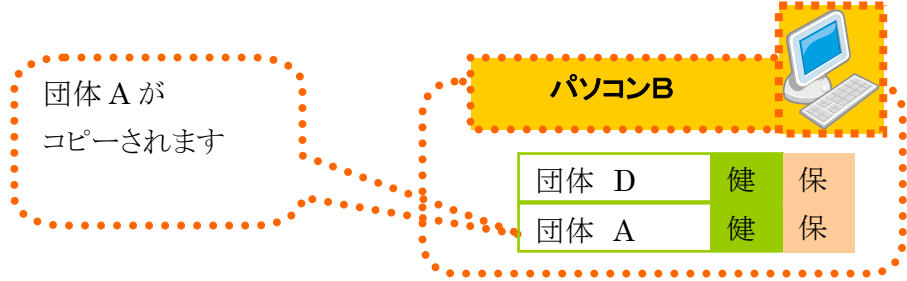


2. 団体単位で、そのまま別のパソコンにコピーするときは

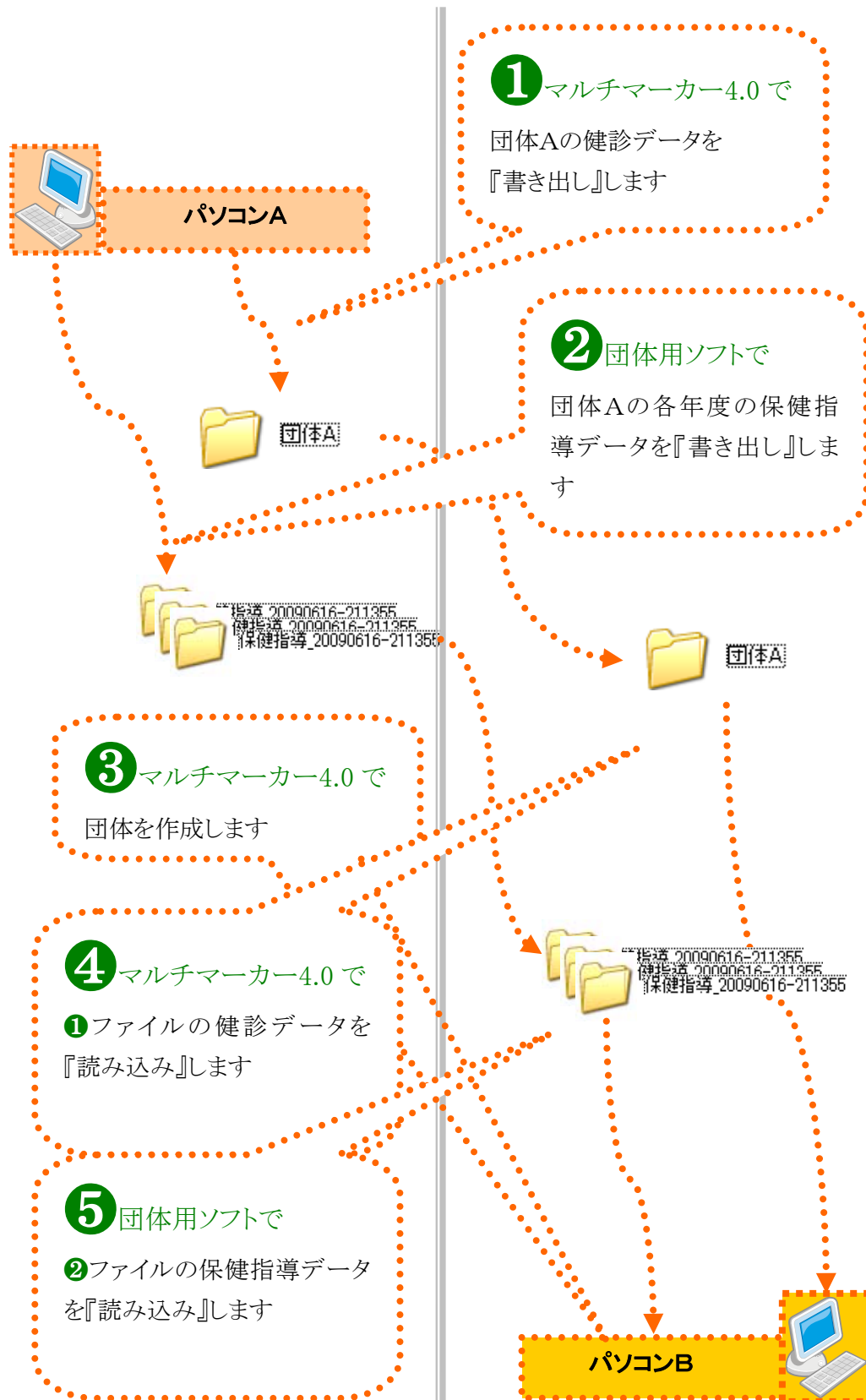
団体用ソフト
を使います

書き出し元(パソコンA)と読み込み先(パソコンB)のパソコン条件

	パソコンA(古いPC)	パソコンB(新しいPC)
マルチマーカ-4.0 セットアップ済み	○	○
マルチマーカ-4.1 利用中	○	○
保健指導ソフト利用中	○	○

操作前	
操作後	

手
順



3. バックアップファイルを使って元に戻すときは



- 書き出したファイルがないと、元には戻りません。
- 読み込みして元に戻るのは、書き出した時の状態です。壊れる前の状態に戻るわけではありません。
- 時々バックアップとして全部用ソフトで書き出して保存しておきましょう。

全部用ソフトを使います

書き出し元と読み込み先のパソコン条件

	パソコンA	
マルチマーカ-4.0 セットアップ済み	○	
マルチマーカ-4.0 利用中	○	
保健指導ソフト利用中	○	

	<div></div> <div><table><tr><td>団体名 A</td><td>健</td><td>保</td></tr><tr><td>団体名 B</td><td>健</td><td>保</td></tr><tr><td>団体名 C</td><td>健</td><td>保</td></tr></table></div>	団体名 A	健	保	団体名 B	健	保	団体名 C	健	保
団体名 A	健	保								
団体名 B	健	保								
団体名 C	健	保								
壊れた	<div></div> <div><p>パソコンが壊れた。 マルチマーカ-4.0 が使えない</p></div>									
修復後	<div></div> <div><table><tr><td>団体名 A</td><td>健</td><td>保</td></tr><tr><td>団体名 B</td><td>健</td><td>保</td></tr><tr><td>団体名 C</td><td>パ</td><td>保</td></tr></table></div>	団体名 A	健	保	団体名 B	健	保	団体名 C	パ	保
団体名 A	健	保								
団体名 B	健	保								
団体名 C	パ	保								



4. 削除した団体を元に戻すときは(保健指導データなし)



- 書き出したファイルがないと、元には戻りません。
- 読み込みして元に戻るのは、書き出した時の状態です。削除前の状態に戻るわけではありません。
- 保健指導の記録がある場合は、P.14を参照して下さい。

マルチメーカー4.0版を使います。
詳しい手順は、「マルチメーカー パー
ソナル版 4.0 操作マニュアル」「06 デ
ータ保存・削除編」の P. 10～をご覧下
さい。

5. 削除した団体を元に戻すときは(保健指導データあり)






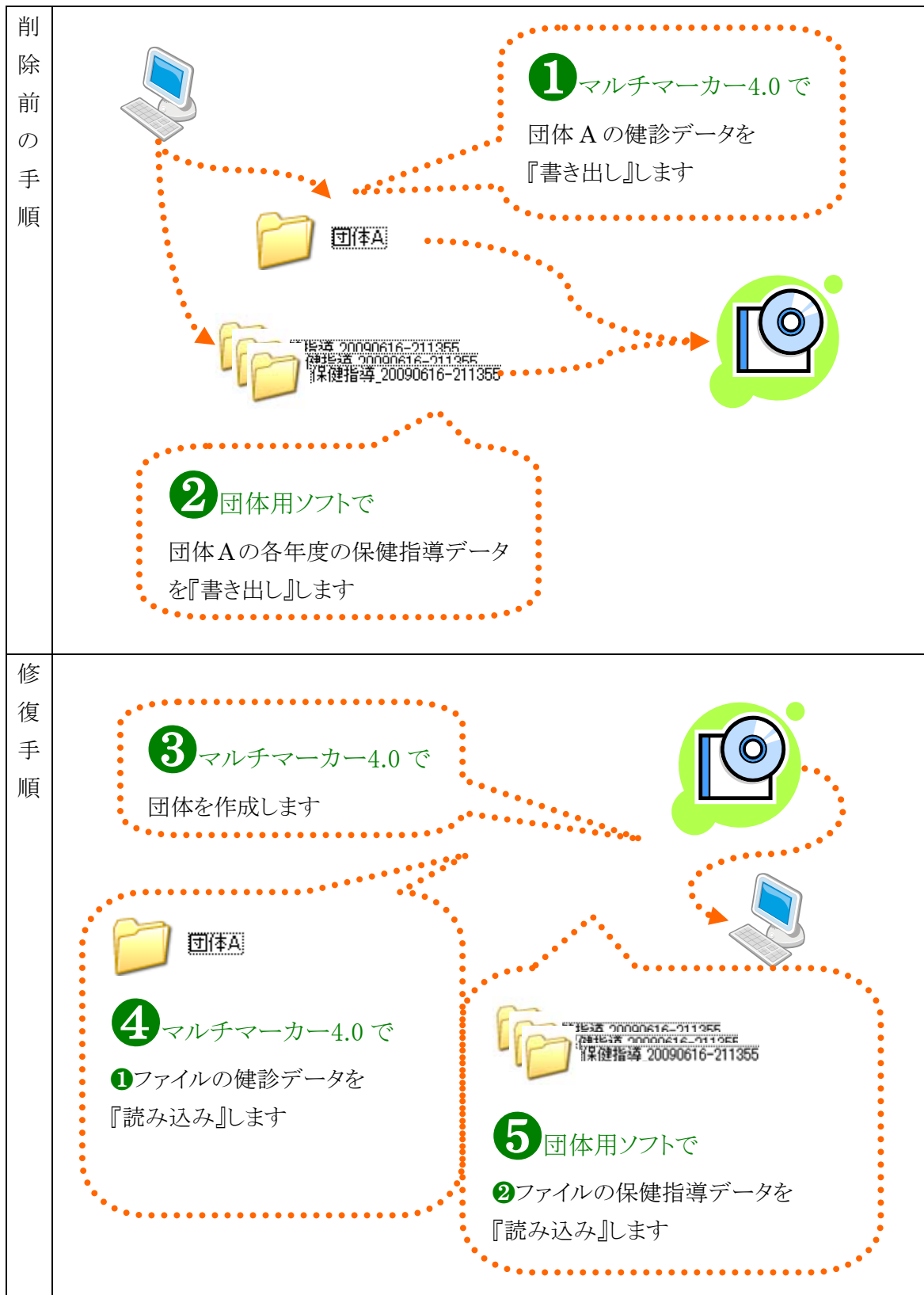
- 書き出したファイルがないと、元には戻りません。
- 読み込みして元に戻るのは、書き出した時の状態です。削除前の状態に戻るわけではありません。

団体用ソフトとマルチマーカ－4.0 を使います

書き出し元と読み込み先のパソコン条件

	パソコンA		
マルチマーカ-4.0 セットアップ済み	○		
マルチマーカ-4.0 利用中	団体	健診データ	
	1つ以上あり	数年分	
保健指導ソフト利用中	○		

	<div></div> <div><table><tr><td>団体名 A</td><td>健</td><td>保</td></tr><tr><td>団体名 B</td><td>健</td><td>保</td></tr><tr><td>団体名 C</td><td>健</td><td>保</td></tr></table></div>	団体名 A	健	保	団体名 B	健	保	団体名 C	健	保
団体名 A	健	保								
団体名 B	健	保								
団体名 C	健	保								
削除	<div></div> <div><table><tr><td>団体名 A</td><td>健</td><td>保</td></tr><tr><td>団体名 B</td><td>健</td><td>保</td></tr><tr><td>団体名 C</td><td>健</td><td>保</td></tr></table></div> <div>団体 A を間違 って削除してし まった</div>	団体名 A	健	保	団体名 B	健	保	団体名 C	健	保
団体名 A	健	保								
団体名 B	健	保								
団体名 C	健	保								
修復後	<div></div> <div><table><tr><td>団体名 A</td><td>健</td><td>保</td></tr><tr><td>団体名 B</td><td>健</td><td>保</td></tr><tr><td>団体名 C</td><td>健</td><td>保</td></tr></table></div> <div>団体 A が元 に戻った</div>	団体名 A	健	保	団体名 B	健	保	団体名 C	健	保
団体名 A	健	保								
団体名 B	健	保								
団体名 C	健	保								



6. ○○○○年度の健診データを取り込みなおしたいときは(保健指導データあり)

団体用ソフト
を使います

書き出し元と読み込み先のパソコン条件

	パソコンA		
マルチマーカー4.0 セットアップ済み	○		
マルチマーカー4.0 利用中			
	団体	健診データ	
	1つ以上あり	数年分	
保健指導ソフト利用中	○		

操作前

パソコンA

団体A

2009 年度

2008 年度

2007 年度

健

健

健

保

保

保

操作後

パソコンA

団体A

2009 年度

2008 年度

2007 年度

健

健

健

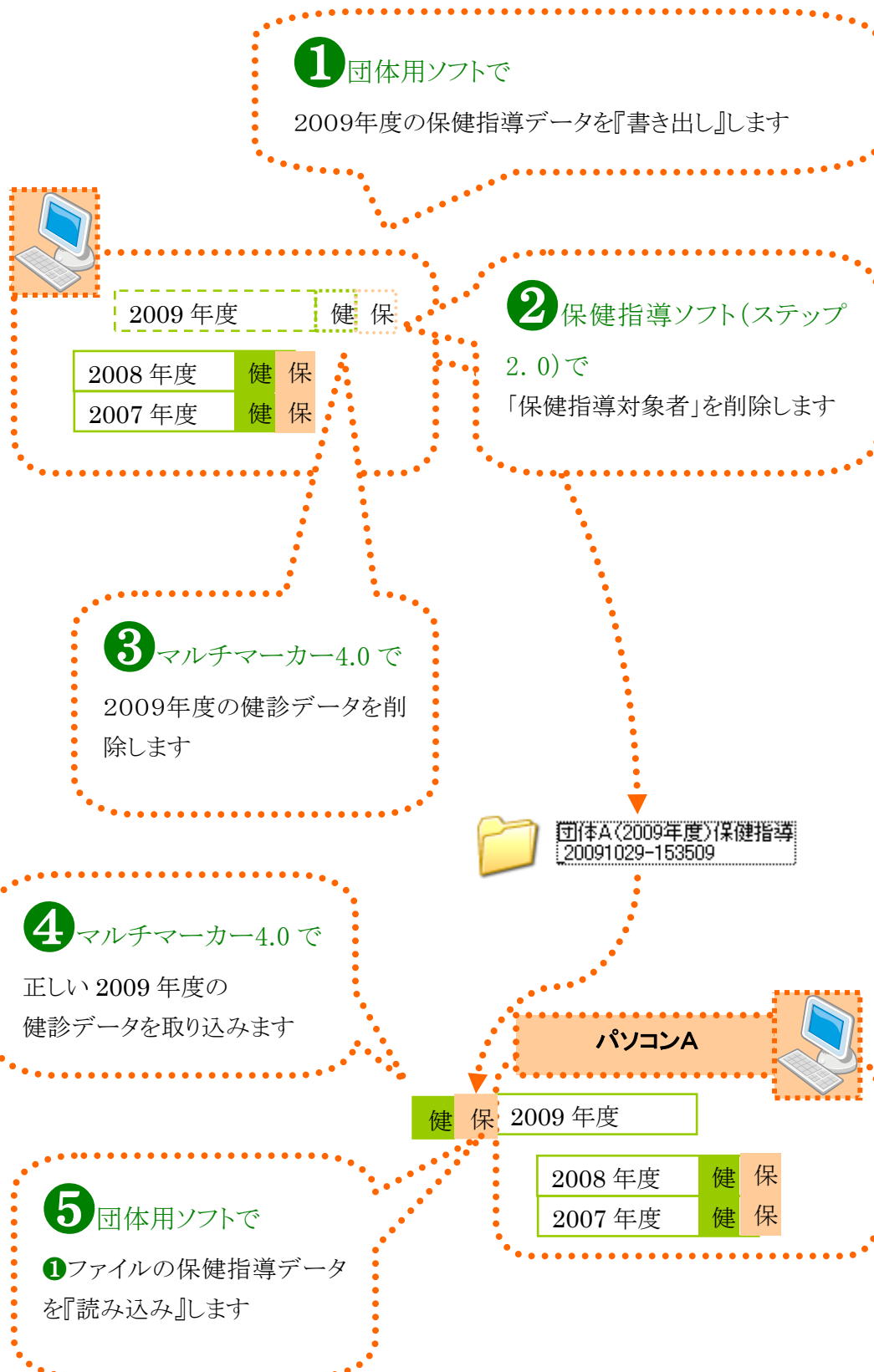
保

保

保

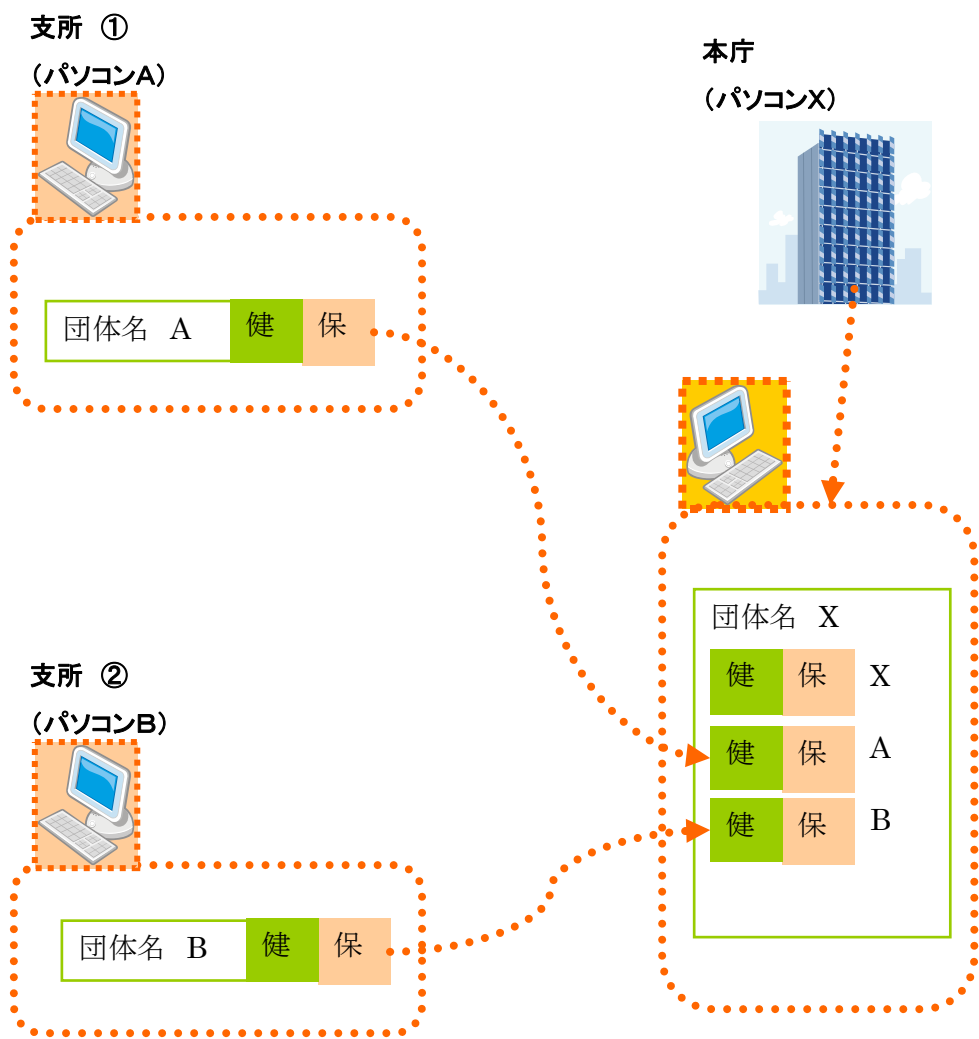
正しい2009年度の
健診データ

手
順



7. 複数の団体をまとめたいときは(各団体の健診データは別々)

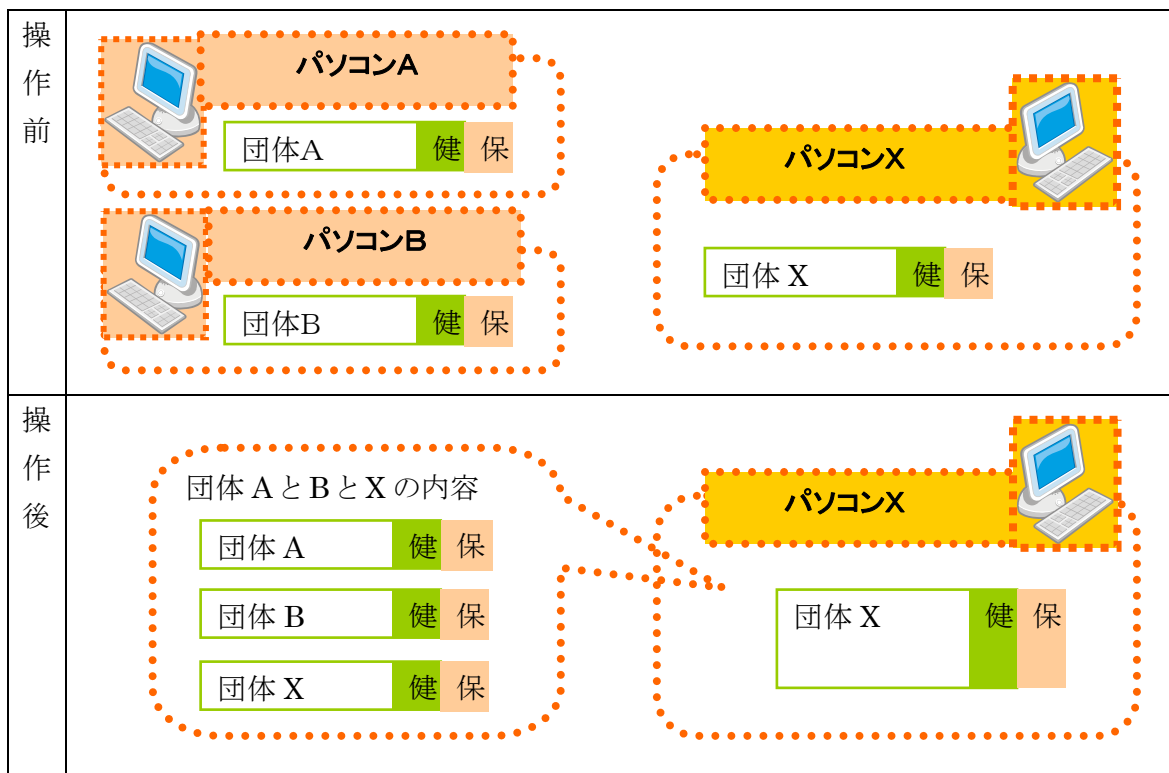
たとえば、支所①(パソコンA)と支所②(パソコンB)から、それぞれ健診データと保健指導データを本庁(パソコンX)に取り寄せてまとめる場合です。



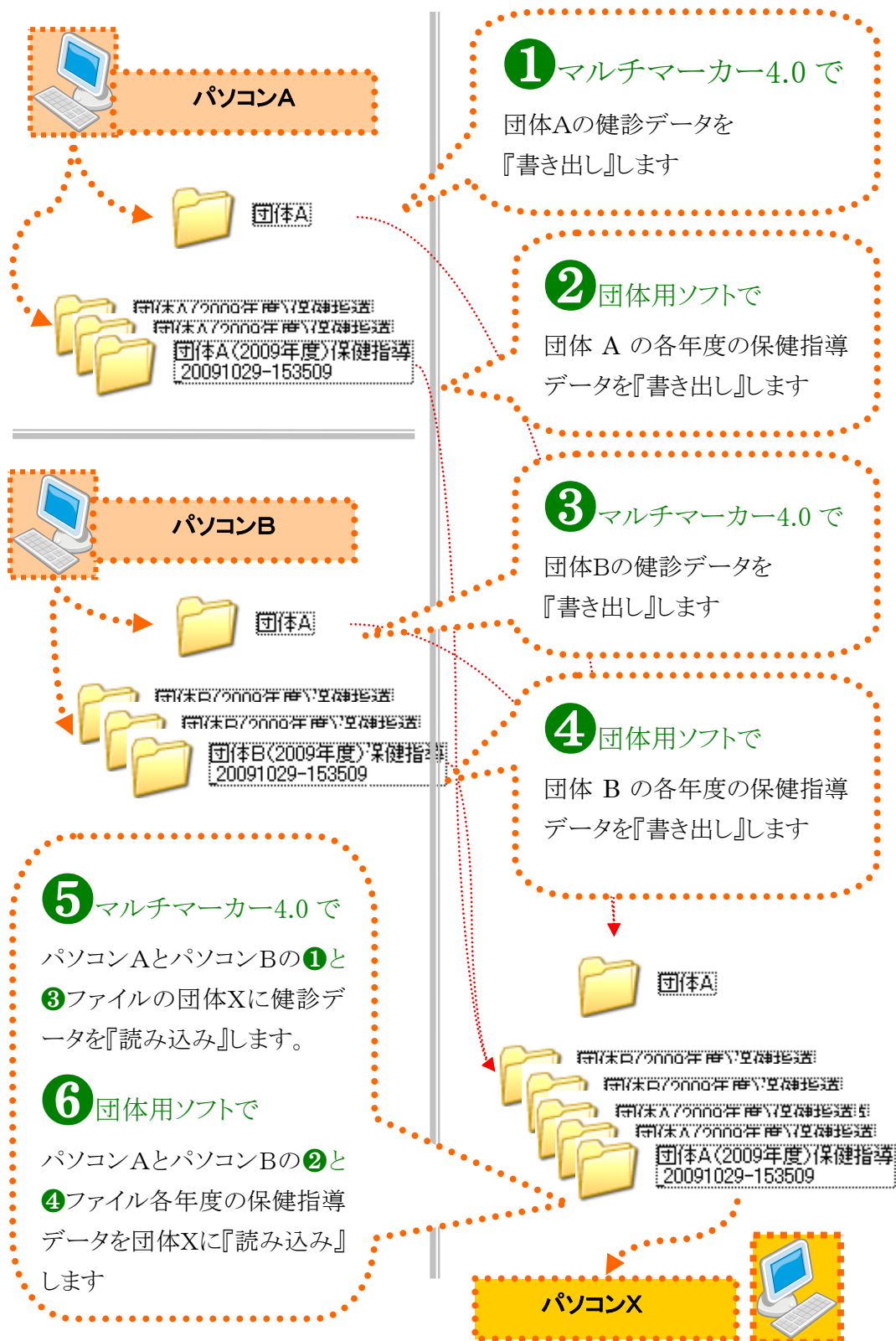
マルチマーカ4.0 と団体用ソフトを使います

書き出し元(パソコンAとパソコンB)と読み込み先(パソコンX)のパソコン条件

	パソコンA	パソコンB	パソコンX
マルチマーカ4.0 セットアップ済み	○	○	○
マルチマーカ4.0 利用中	○ 健診データA	○ 健診データB	○ 健診データ X
保健指導ソフト利用中	○	○	○
団体名	団体A	団体B	団体 X



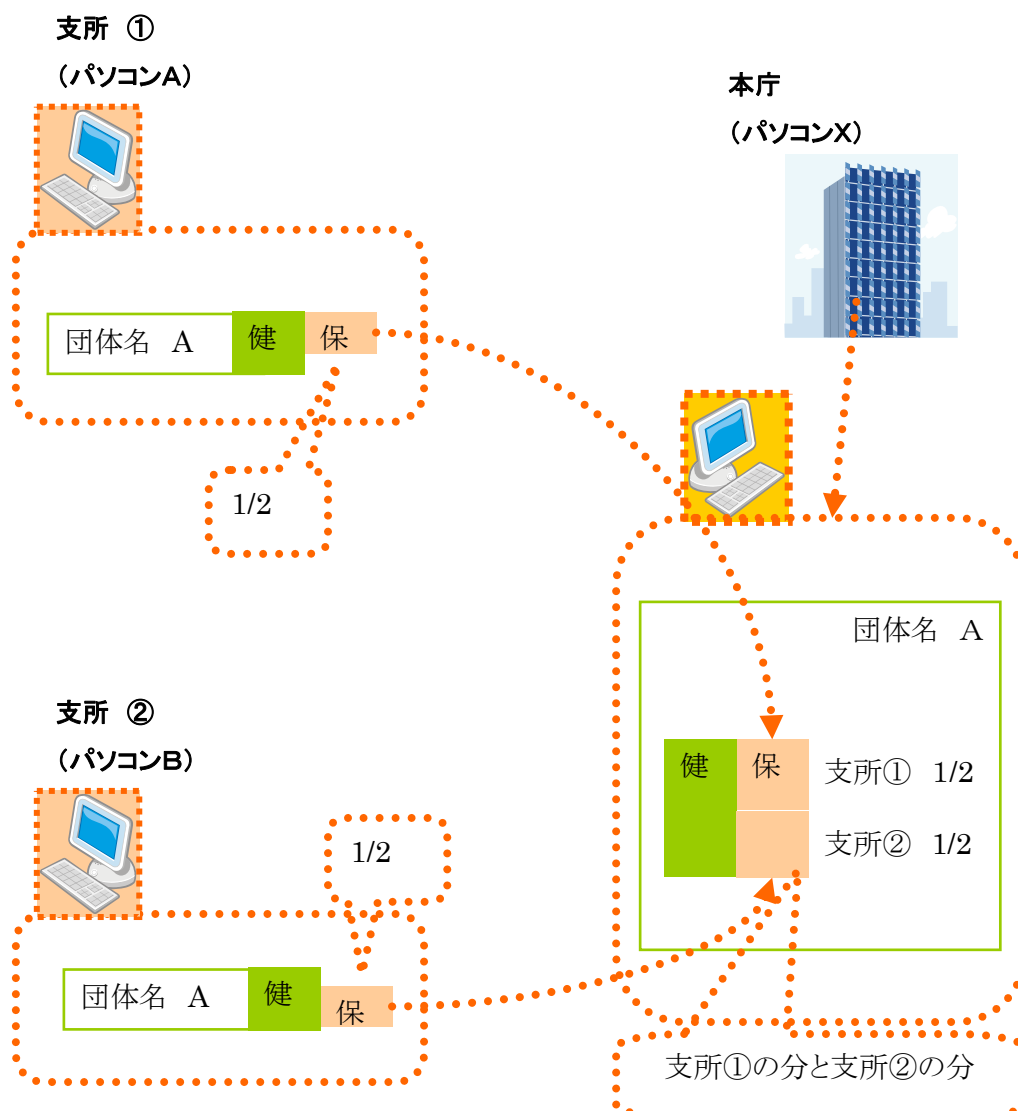
手
順



8. 複数の団体をまとめたいときは(各団体の健診データは同じ)

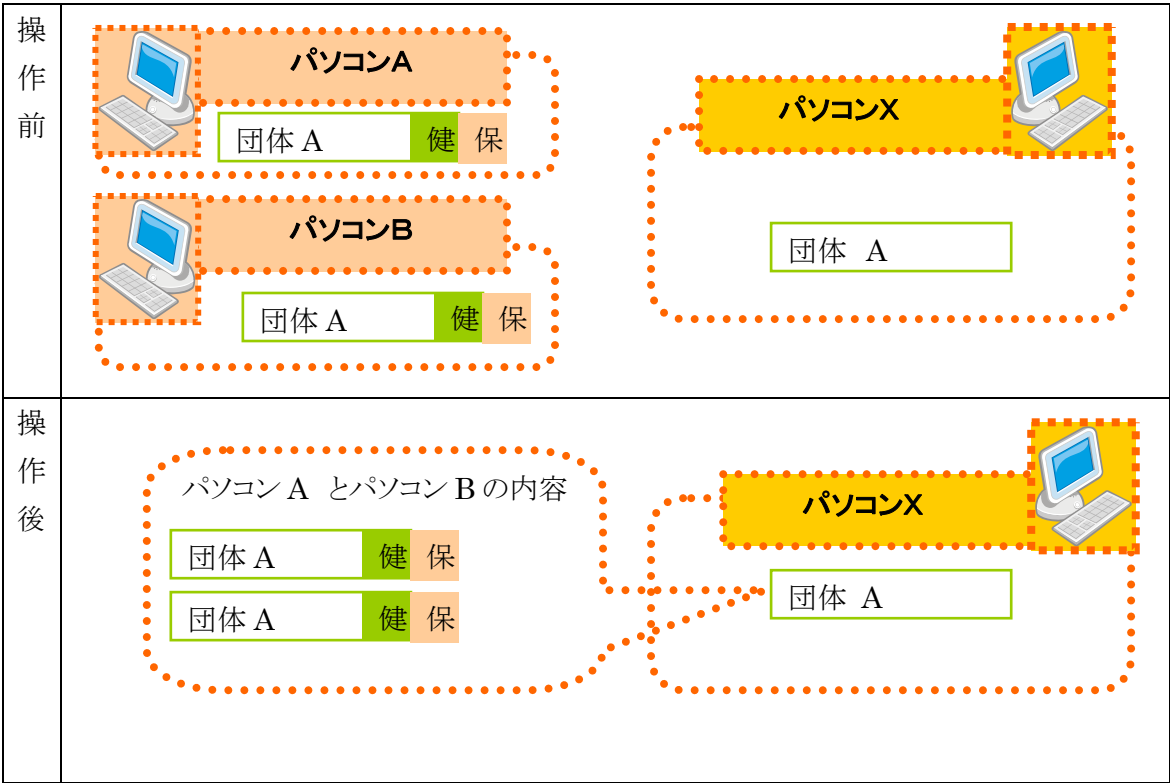
たとえば、支所①(パソコンA)と支所②(パソコンB)から、それぞれ健診データと保健指導データを本庁(パソコンX)に取り寄せてまとめる場合です。

各支所の健診データは、同じです。保健指導データは、担当の分だけ記録しています。

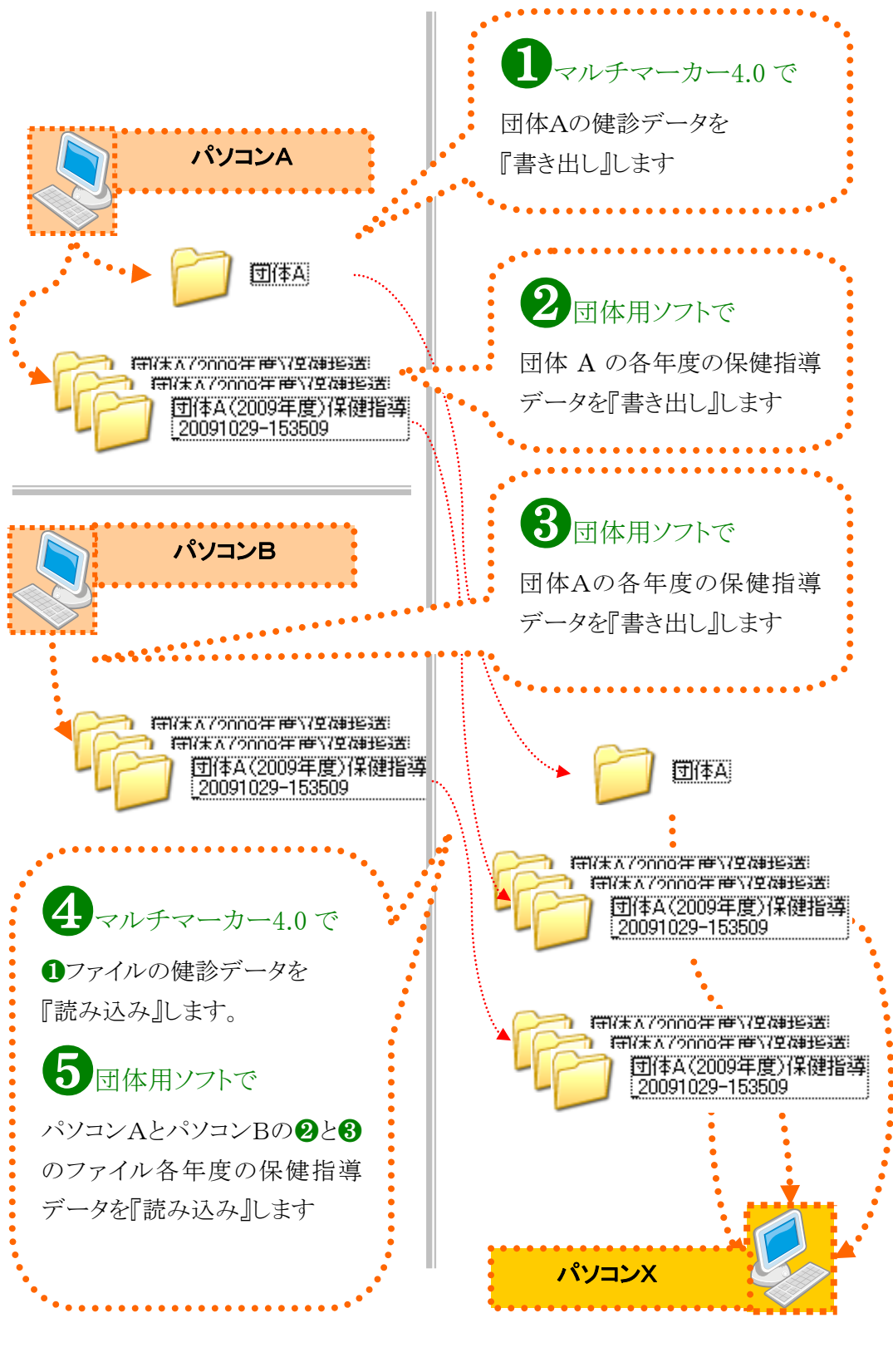


マルチマーカ4.0 と団体用ソフト
を使います

	パソコンA	パソコンB	パソコンX
マルチマーカ4.0 セットアップ済み	○	○	○
マルチマーカ4.0 利用中	同じ健診データ		なし
保健指導ソフト利用中	○	○	なし
団体名	同じ団体A		



手
順



9. マルチマーカーパーソナル版3.1からデータを移行するときは

たとえば、パソコンAのマルチマーカーパーソナル版 3.1 と保健指導ソフトのデータを、マルチマーカーパーソナル版 4.0(保健指導も含む)へデータを移行する場合です。
例は、別のパソコンに移していますが、マルチマーカーパーソナル版 3.1 と 4.0 は同じパソコンにインストールできますので、パソコンBはパソコンAに読み替えてください。







ご注意

パーソナル版 3.1 の保健指導データは以下のことをご注意ください。
支援情報の「腹囲」「体重」「目標腹囲」「目標体重」は、小数以下1桁にしてください。パーソナル版 4.0 で読み込む時にエラーとなります。
保健指導ソフト(ステップ1. 6E)以降のソフトで「健診データの反映」と、必要であれば「利用券整理番号の一括コピー」で利用券整理番号と被保険者証番号をコピーしてください。その後、保健指導の書き出しソフト(団体用)でデータを書き出してください。(健診データと保健指導データとの個人の突合せができない場合がありますので必ず行なってください)

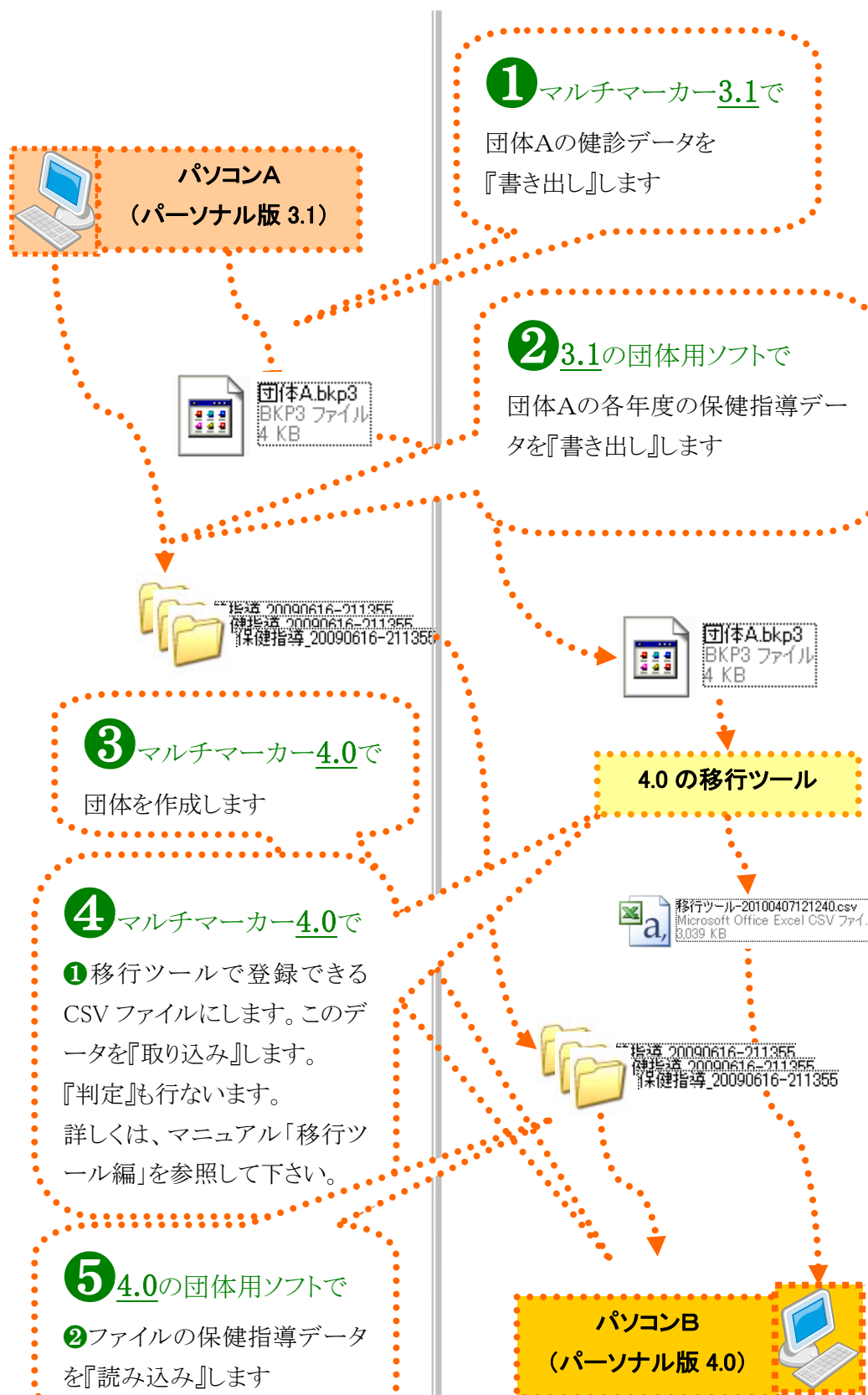
マルチマーカー4.0 と団体用ソフトを使います

書き出し元(パソコンA)と読み込み先(パソコンB)のパソコン条件

	パソコンA	パソコンB
マルチマーカー3.1 セットアップ済み	○(必須)	－
マルチマーカー3.1 利用中	○(必須)	－
3.1 の保健指導ソフト利用中	○(必須)	－
マルチマーカー4.0 セットアップ済み	－	○(必須)
マルチマーカー4.0 利用中	－	○(必須)
4.0 の保健指導ソフト利用中	－	○(必須)

操作前	<div><div><p>パソコンA (パーソナル版 3.1)</p><table><tr><td>団体 A</td><td>健</td><td>保</td></tr><tr><td>団体 B</td><td>健</td><td>保</td></tr><tr><td>団体 C</td><td>健</td><td>保</td></tr></table></div><div><p>マルチマーカーパーソナル版 4.0 と保健指導ソフトをインストールし ます。</p></div><div><p>パソコンB (パーソナル版 4.0)</p></div></div>	団体 A	健	保	団体 B	健	保	団体 C	健	保
団体 A	健	保								
団体 B	健	保								
団体 C	健	保								
操作後	<div><div><p>団体 A のデータを 移行できます。</p></div><div><p>パソコンB (パーソナル版 4.0)</p></div><div><table><tr><td>団体 A</td><td>健</td><td>保</td></tr></table></div></div>	団体 A	健	保						
団体 A	健	保								
	<div><div></div><div><p>マルチマーカー3.1 の保健指導ソフトで登録している 利用券整理番号と被保険者証番号は、対応する健診データの 利用券整理番号と被保険者証番号にコピーされます。 ※但し、対応する健診データに番号が既に登録されている場合は、 コピーされません。</p></div></div>									

手
順



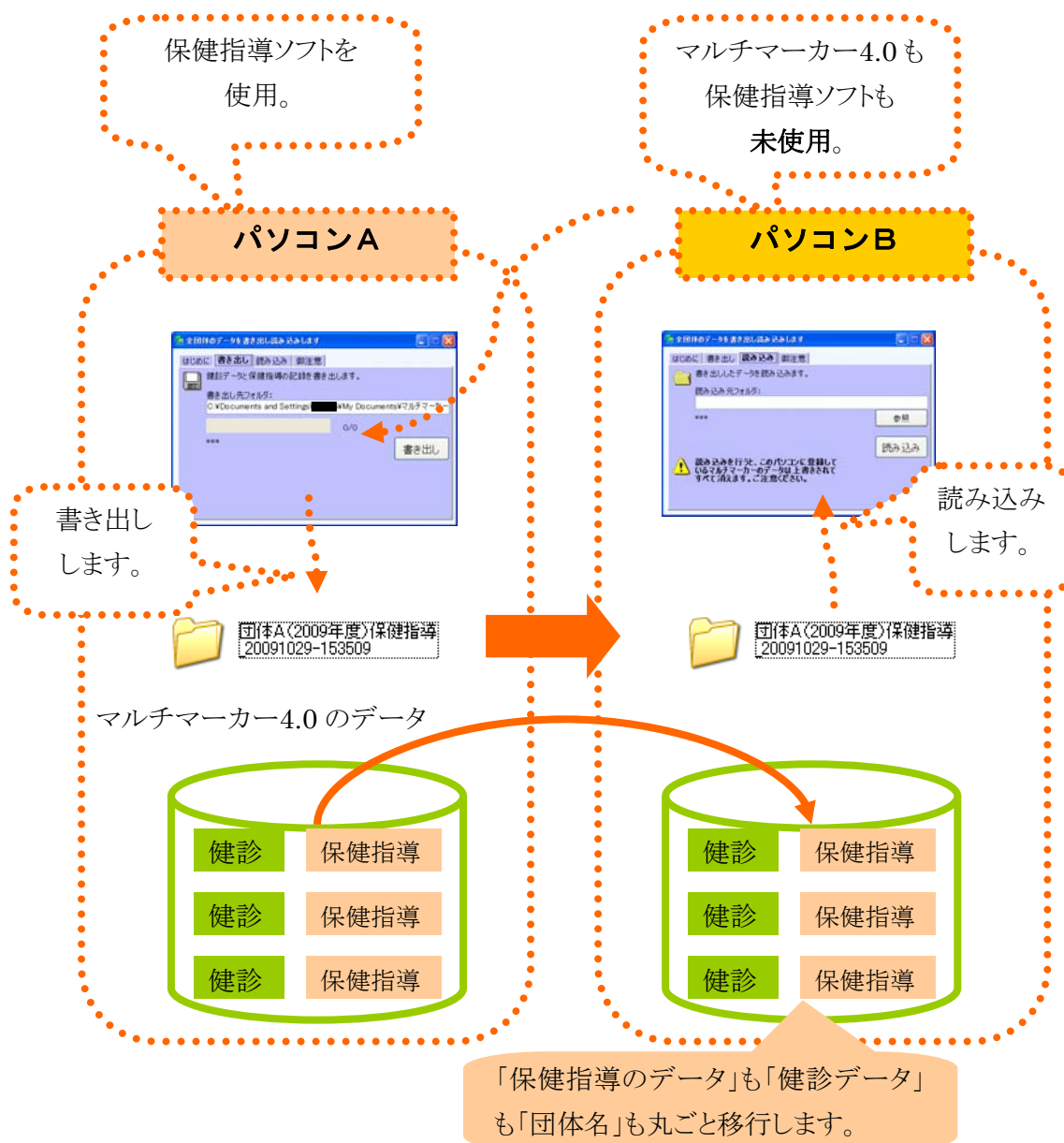
4. ソフトの説明

4.1. opt40HgBackupB.exe(全部用ソフト)の説明

新しいパソコンへデータを移行したいときに使います。

たとえば以下のような場合です。

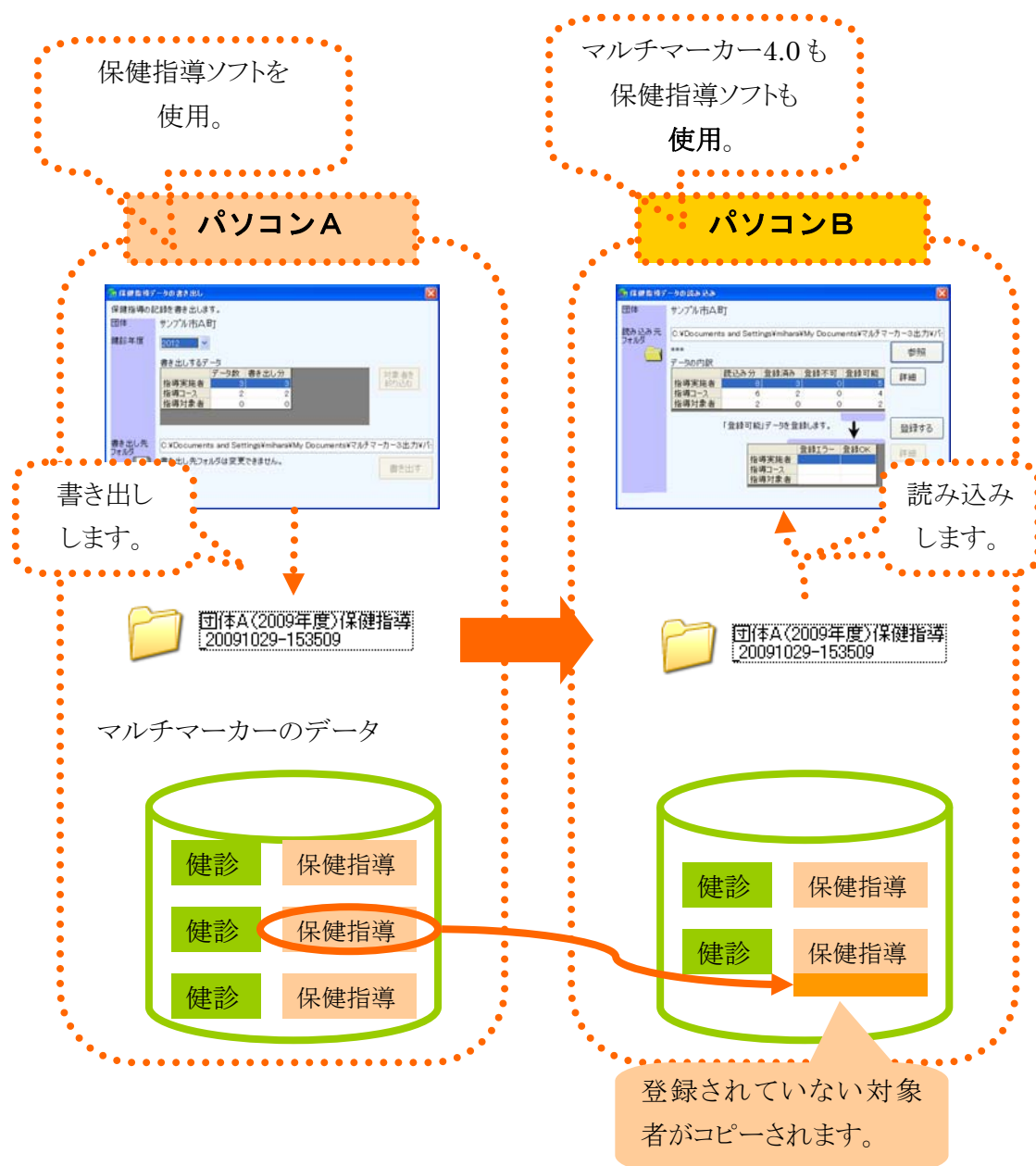
- 古いパソコン(パソコンA)で保健指導ソフトを使って保健指導を記録している。新しいパソコン(パソコンB)を購入したので、パソコンBにパソコンAのデータをすべて移行したい。



4.2. opt40HgExportC.exe(団体用ソフト)の説明

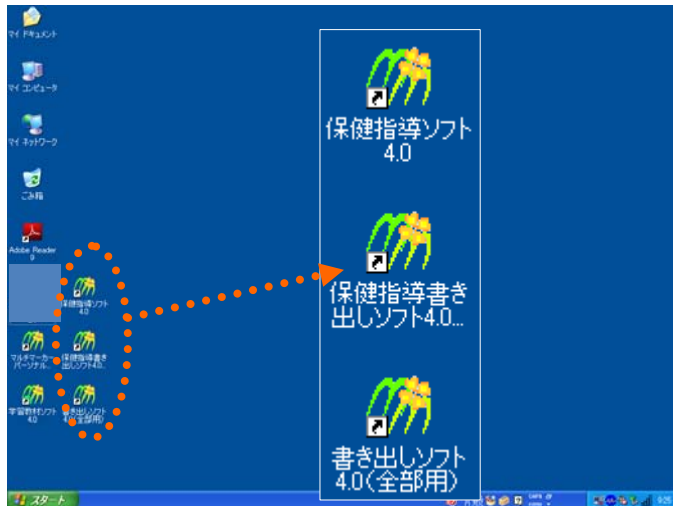
保健指導ソフトを使っているパソコン間で保健指導の記録をやり取りしたいときに使います。
たとえば、以下のような場合です。

- パソコンAとBで保健指導ソフトを使って保健指導を記録している。パソコンAの保健指導のデータをパソコンBにコピーしたい。
- 保健指導の対象者がA町からB町へ引っ越したので、保健指導のデータもパソコンAからパソコンBへ移動したい。
- 複数台のパソコンで記録している保健指導のデータを1台のパソコンにまとめたい。

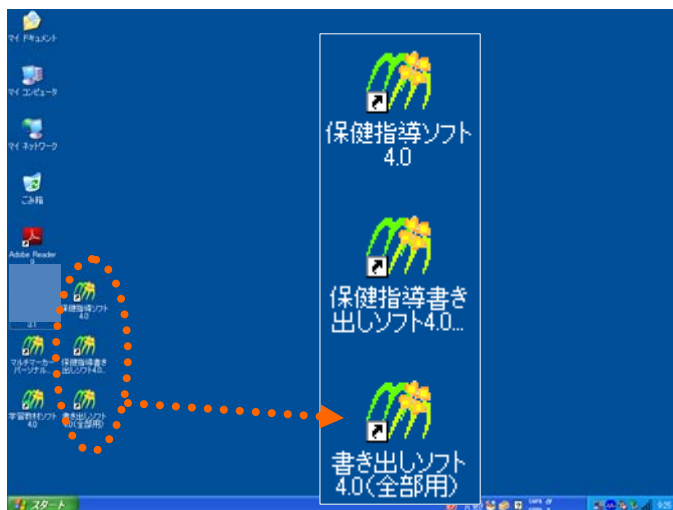


5. セットアップと起動

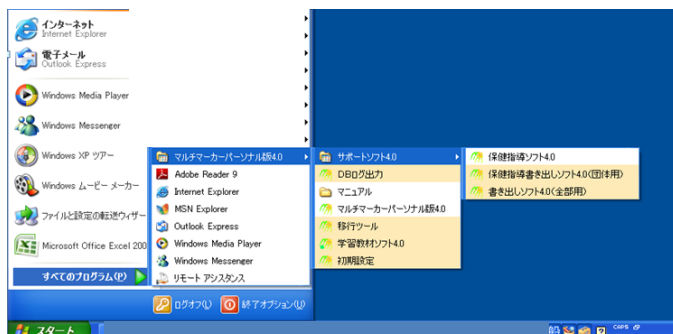
本ソフトは、保健指導ソフトをセットアップすると、ご利用可能になります。



- ① セットアップが完了すると、デスクトップに「保健指導ソフト 4.0」、「保健指導書き出しソフト 4.0」、「書き出しソフト 4.0」というショートカットが作成されます。「保健指導書き出しソフト 4.0」をダブルクリックすると保健指導書き出しソフトが起動します。



- ② セットアップが完了すると、デスクトップに「保健指導ソフト 4.0」、「保健指導書き出しソフト 4.0」、「書き出しソフト 4.0」というショートカットが作成されます。「書き出しソフト 4.0」をダブルクリックすると書き出しソフトが起動します。



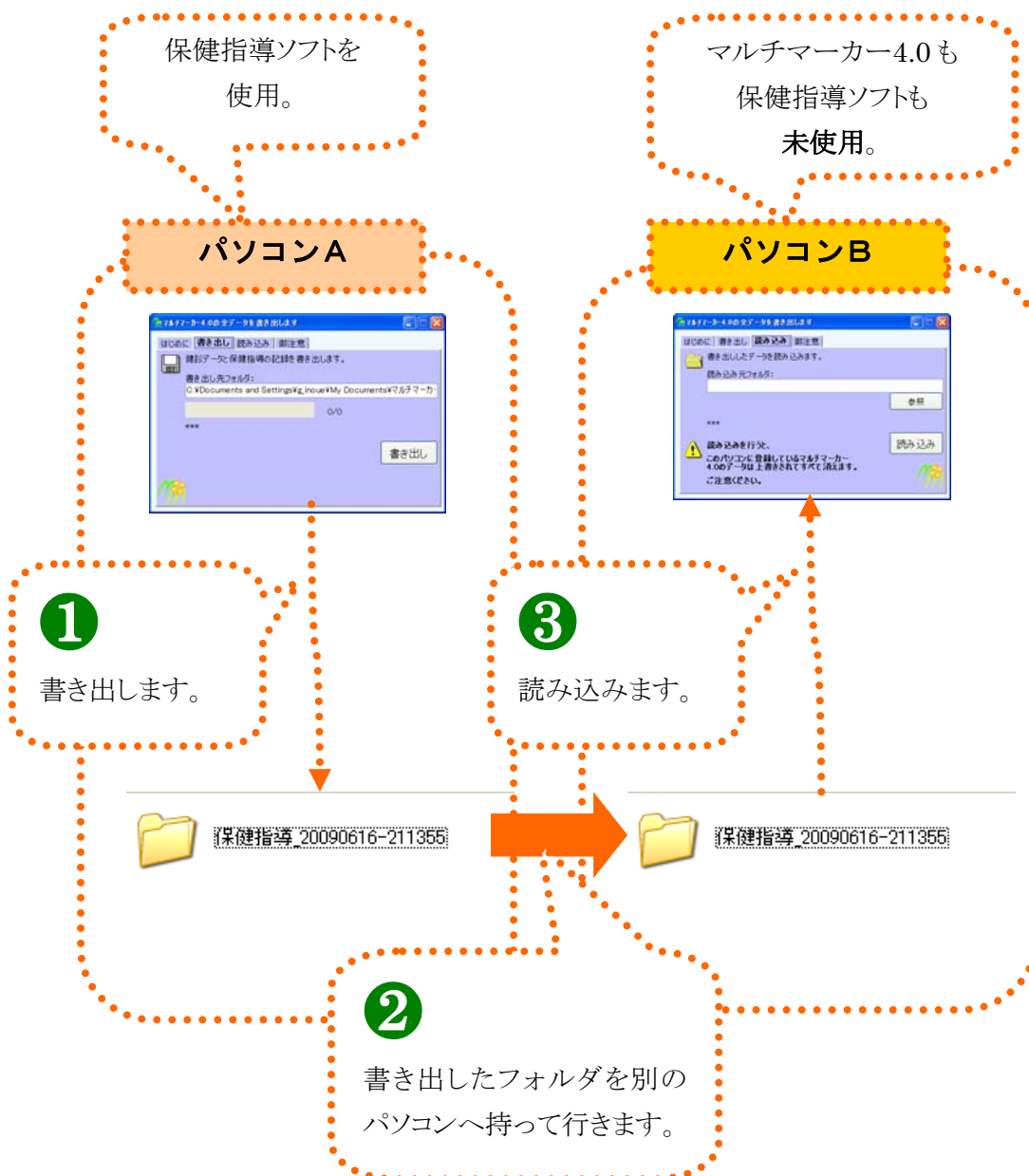
- ③ また、下記の手順でも保健指導ソフトを起動することができます。「スタート」→「すべてのプログラム」→「マルチマーカーパーソナル版 4.0」→「サポートソフト 4.0」→「保健指導書き出しソフト 4.0」※書き出しソフト 4.0 も同様です。

6. 全部用ソフトの使い方

6.1. データを移行するときの手順

古いパソコン(パソコンA)から新しいパソコン(パソコンB)へすべてのデータを移行するときは、以下の流れになります。

健診データ、保健指導データ、団体名も含めすべて復元します。



6.2. 書き出し方法



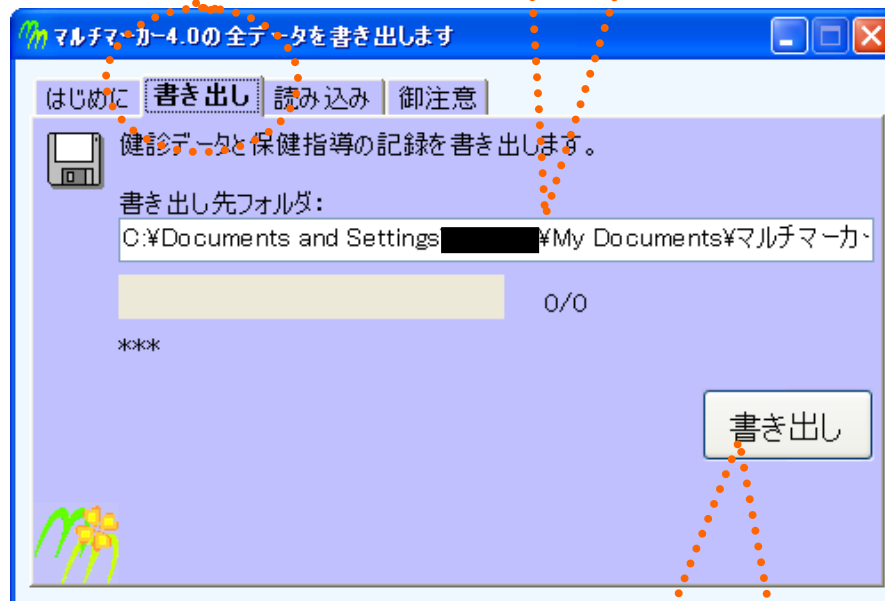
- 本ソフトは、新しいパソコンにマルチマーカ-4.0 をセットアップして、古いパソコンからデータを移行するときや、バックアップとして保存するときに御利用ください。
- 書き出し、読み込み中に画面右上の×ボタンを押さないでください。

1

「書き出し」タブを
選びます。

2

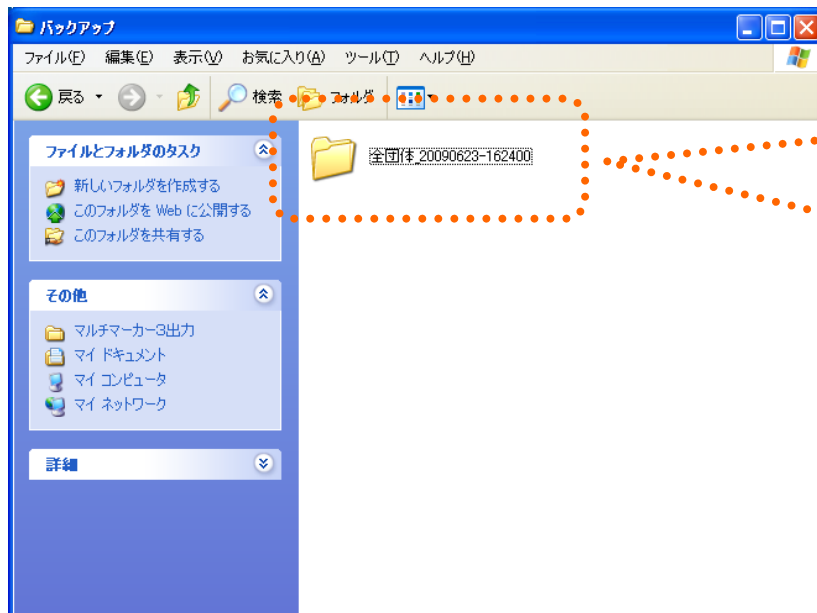
書き出し先は、
自動的に選択されます。
(変更不可)



3

「書き出し」ボタンをクリックします。
データが多いと時間がかかります。

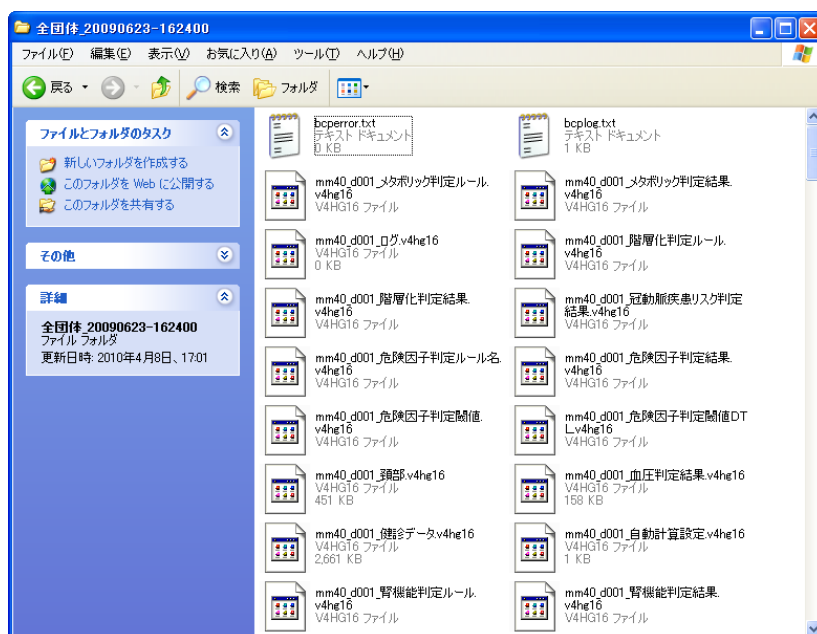
「書き出し」ボタンをクリックすると、「マイドキュメント」≡「マルチマーカ-4出力」≡「バックアップ」フォルダの下に「全団体_20090623-162400」のようなフォルダが作成されます。



4

このフォルダを丸ごと、別のパソコンへ持って行きます。

上記フォルダの中に保健指導のデータが書き出しされます。ファイルはひとつの団体について複数個できます。



6.3. 読み込み方法



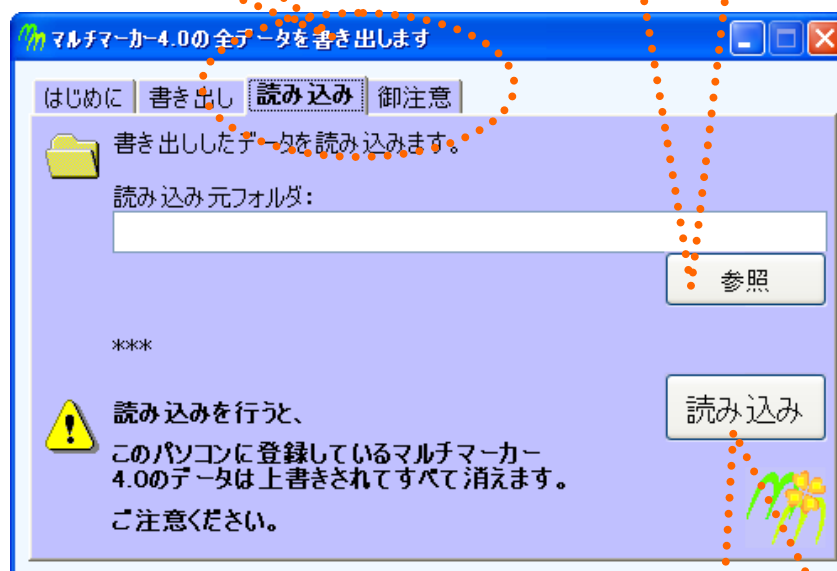
- 読み込みを行なうと、このパソコンに登録しているマルチマーカ-4.0 のデータは上書きされてすべて消えます。ご注意ください
- 書き出し、読み込み中に画面右上の×ボタンを押さないでください。

1

「読み込み(上書き)」
タブを選びます。

2

読み込み元を選びま
す。(P.31の④フォル
ダを選びます)



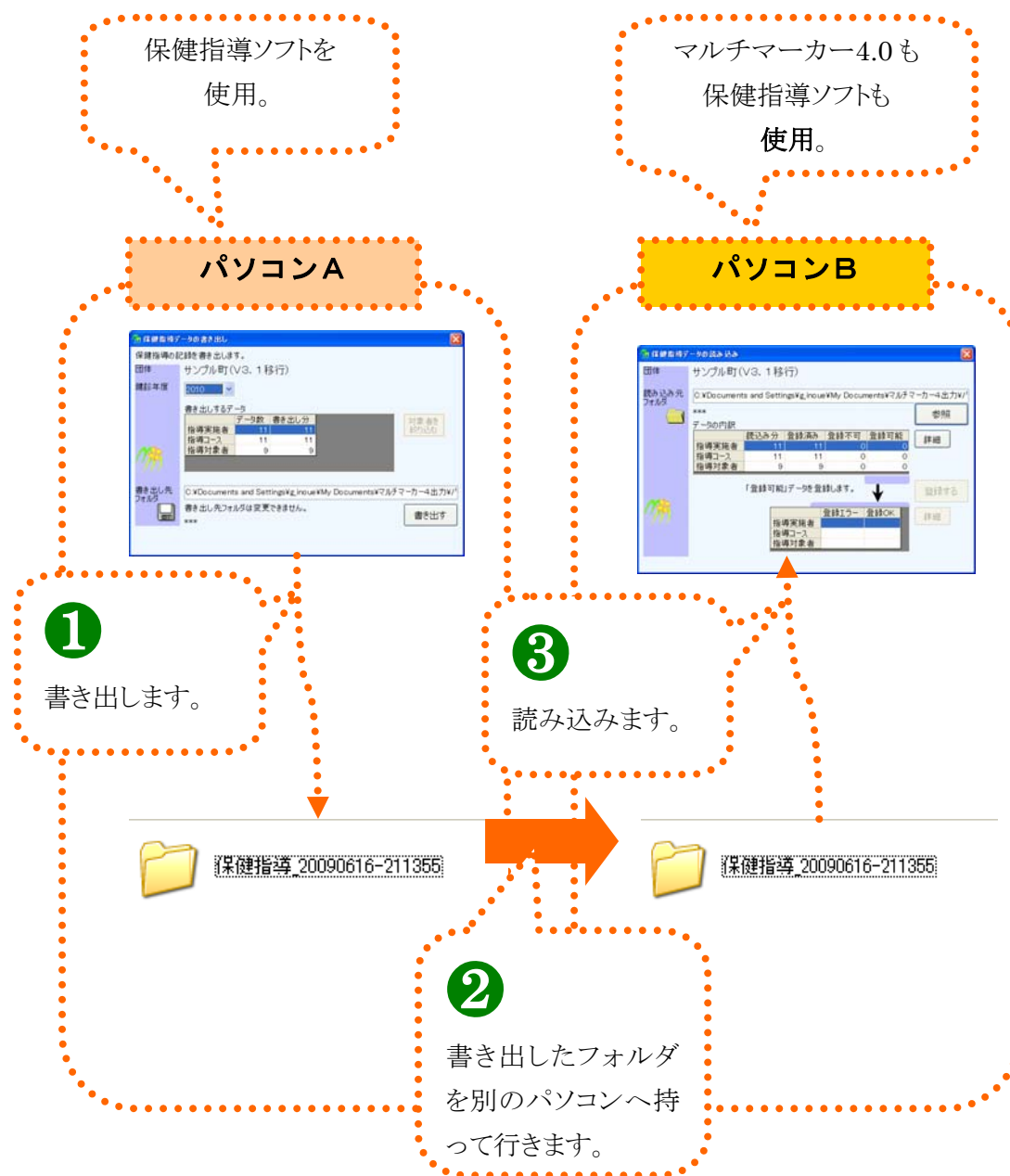
3

「読み込み」ボタンをクリ
ックします。
データが多いと時間が
かかります。

7. 団体用ソフトの使い方

7.1. データを移行するときの手順

別のパソコン(パソコンB)に保健指導データを団体単位で移行するときは、以下の流れになります。



7.2. 書き出し方法



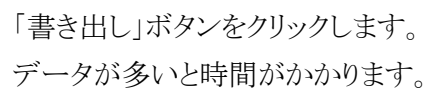
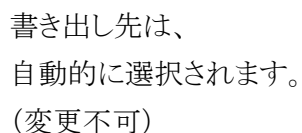
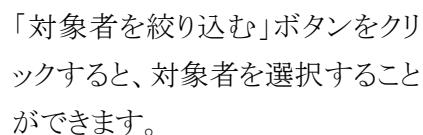
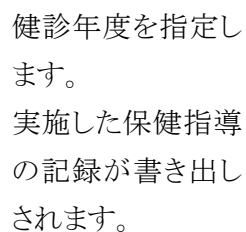
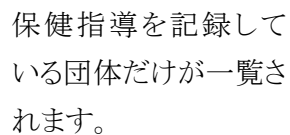
- 指導実施者、指導コースについて
同じ名前で登録されているときには、読み込みしてもデータは何も追加されません。同じ名前でも違う実施者、指導コースのときは、区別できるようにして下さい。

たとえば、

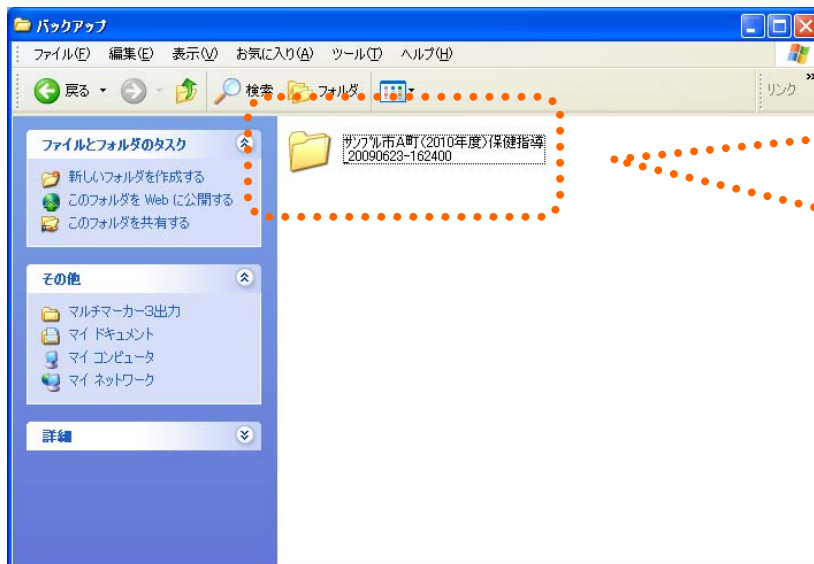
『山田さん』 ⇒ 『山田さん(西センター)』

『〇〇市保健指導コース』 ⇒ 『〇〇市保健指導コース(△△担当)』

- 保健指導対象者について
同じ対象者を記録していたときは、上書き、追加されません。
- 書き出し、読み込み中に画面右上の×ボタンを押さないでください。



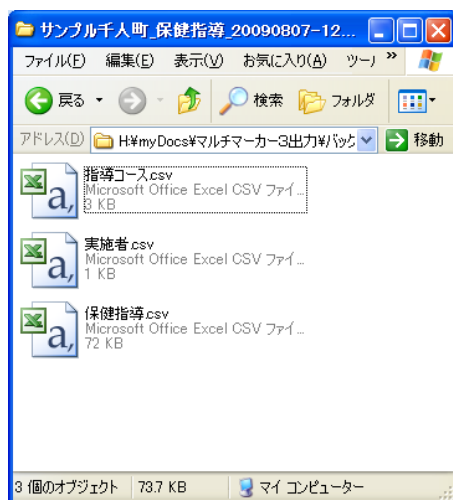
「書き出す」ボタンをクリックすると、「マイドキュメント¥マルチマーカ-4出力¥バックアップ」フォルダの下に「サンプル市A町(2010 年度)保健指導_20090623-162400」のようなフォルダが作成されます。



6

このフォルダを丸ごと、別のパソコンへ持って行きます。

上記フォルダの中に3つのCSVファイルが作られます。



それぞれのファイルには以下のデータが入っています。

ファイル名	説明
指導コース.csv	指導コースのデータ
実施者.csv	指導実施者のデータと指導機関のデータ
保健指導.csv	指導対象者のデータ



CSV ファイルをエクセルで開くとデータが書き換わってしまうことがあります。エクセルで開くのは構いませんが、保存はしないようにご注意ください。

7.3. 読み込み方法

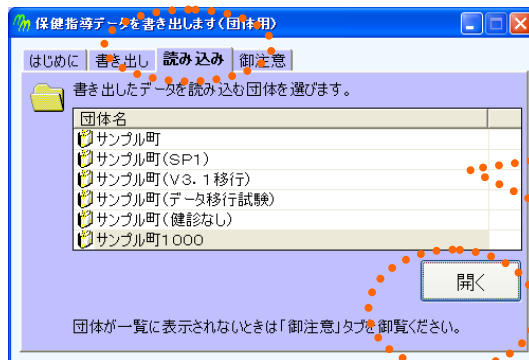


読み込み時は、以下の点にご注意ください。

- 正しい団体を選んでいるか
- 正しい書き出しファイルを選んでいるか

登録する団体を間違った、あるいは違うデータを登録してしまったときは、保健指導ソフトで一つ一つ登録を削除して元に戻すことになります。

- 書き出し、読み込み中に画面右上の×ボタンを押さないでください。

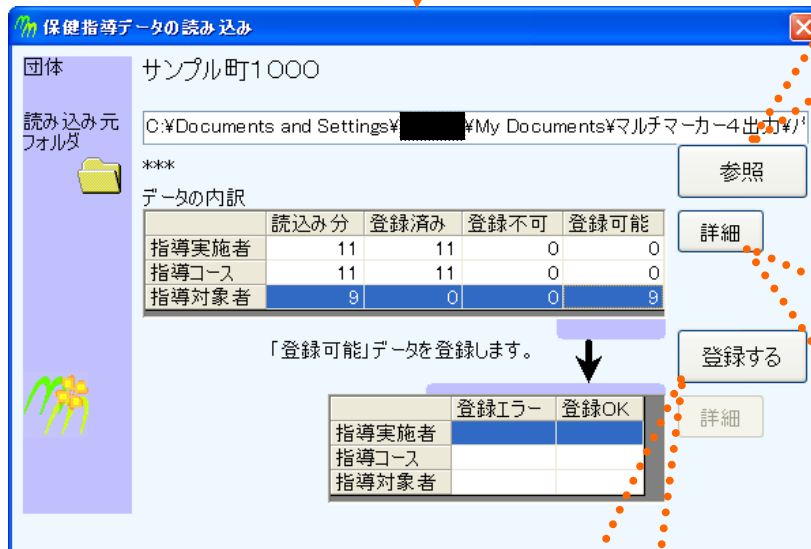


1

保健指導を記録している団体だけが一覧されます。

2

「参照」ボタンをクリックして、書き出したファイルを選びます。



3

ファイルの内容が表示されます。「詳細」ボタンをクリックすると、詳しく表示されます。

4

「登録する」ボタンをクリックすると、未登録のデータが追加されます。

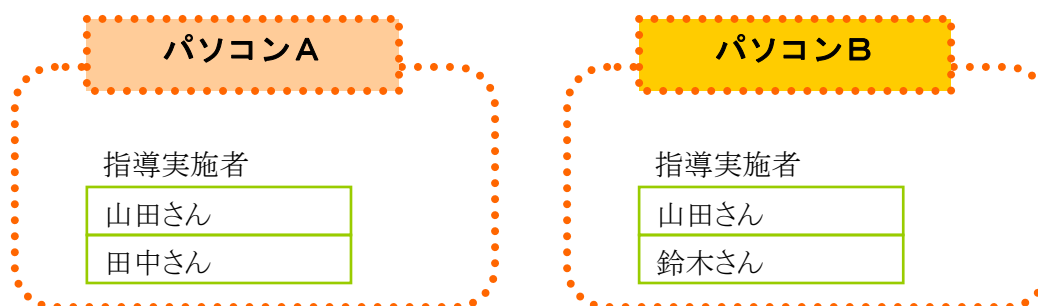


読み込み先の団体に指導対象者の健診データがない場合、「登録不可」となります。

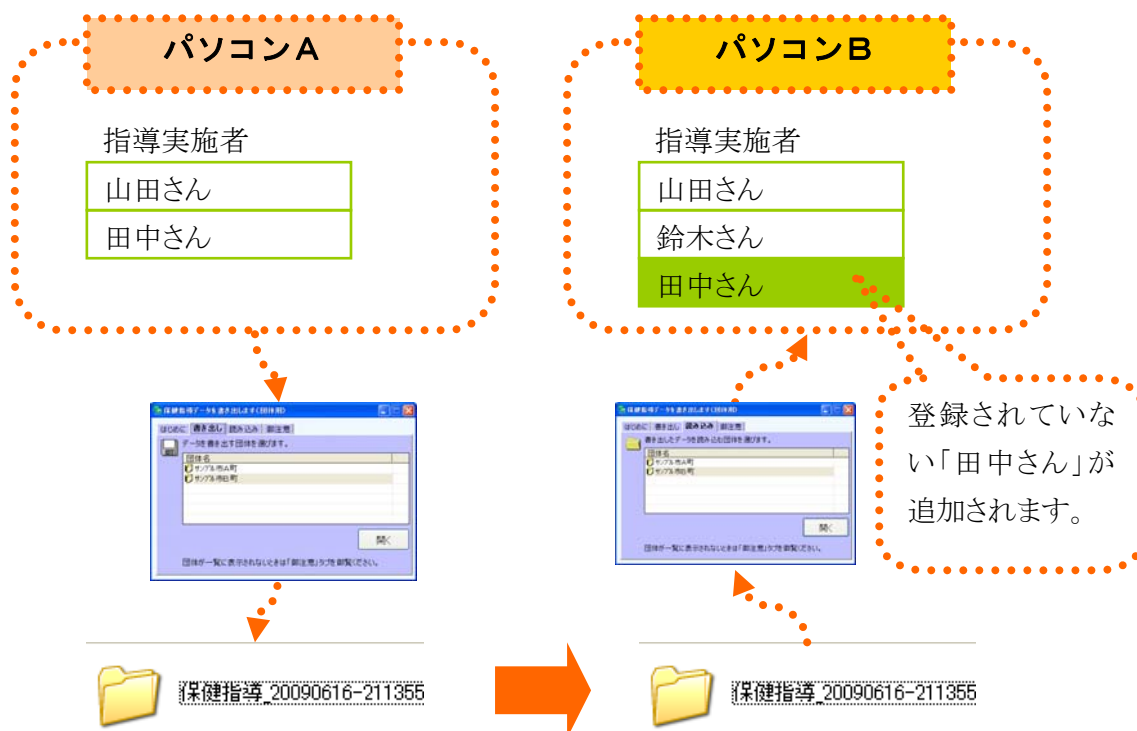
7.4. 読み込み後のデータ詳細

団体用ソフトは、読み込みしたデータのうち保健指導ソフトに登録されていないデータだけを追加します。保健指導ソフトに登録されているデータについては何もしません(上書きもしません)。

たとえば、パソコン A に、指導実施者として、山田さんと田中さんを登録していて、パソコン B では山田さんと鈴木さんを登録していたとします。

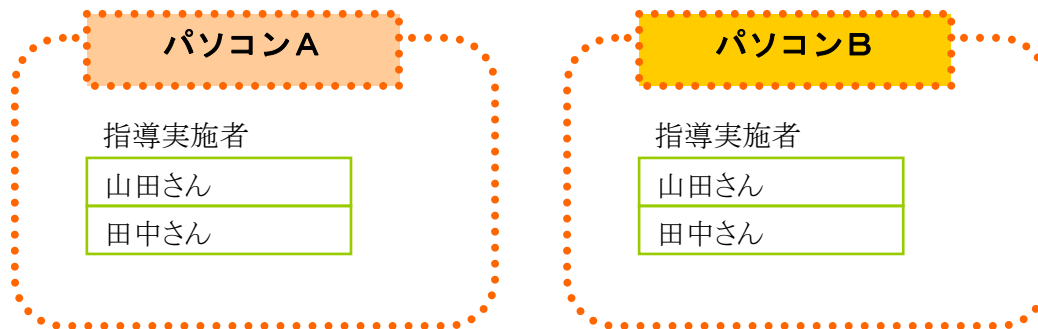


このとき、パソコン B で読み込みを行なうと、登録されていない田中さんのデータだけが追加されます。

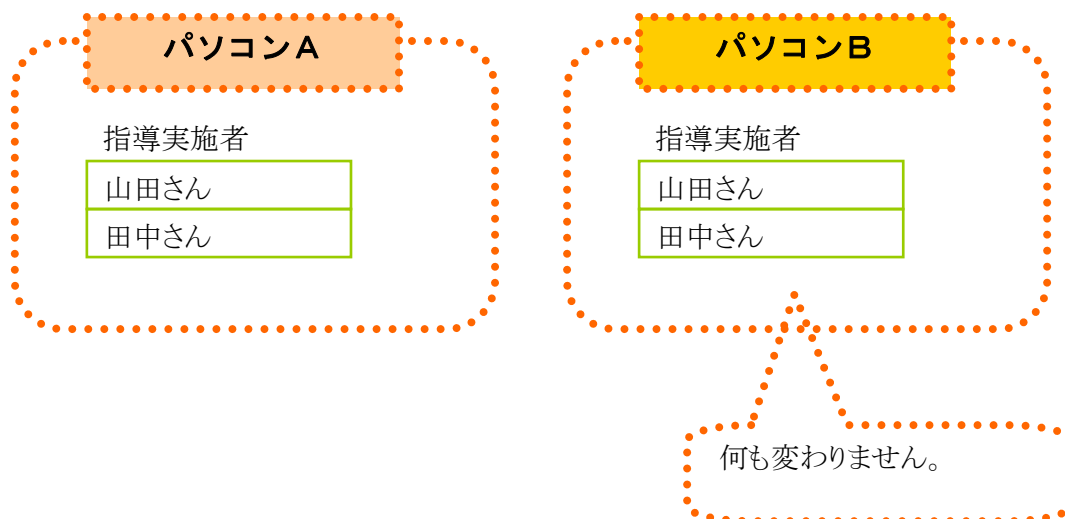


もしパソコン A とパソコン B に同じ指導実施者のデータが登録されているときには、パソコン B で読み込みしてもデータは何も追加されません。

読み込み前

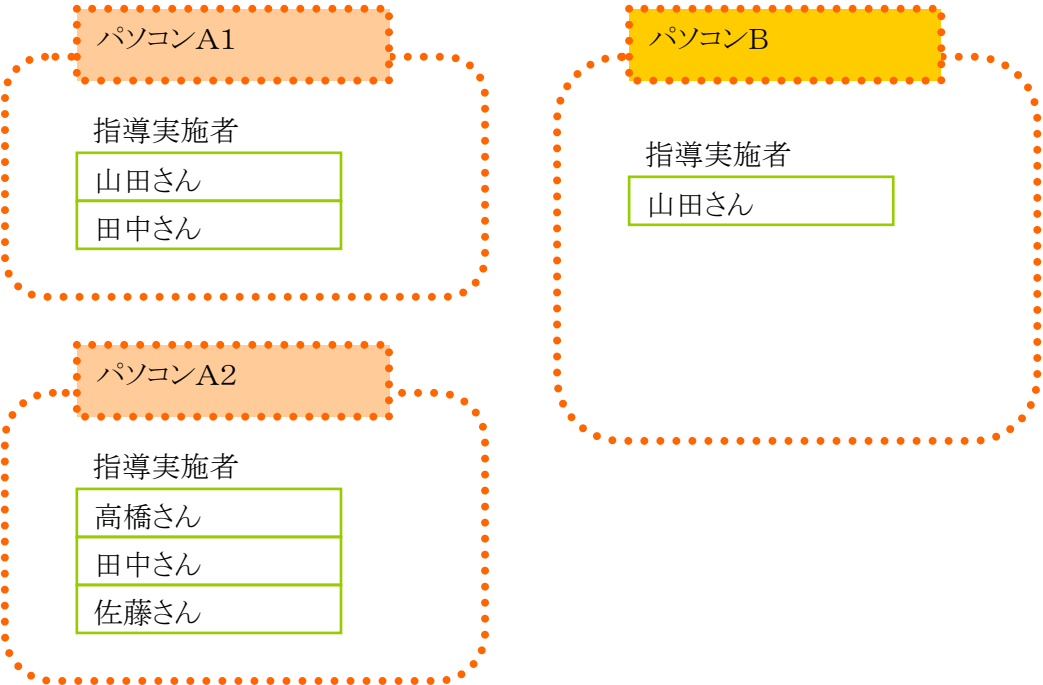


読み込み後

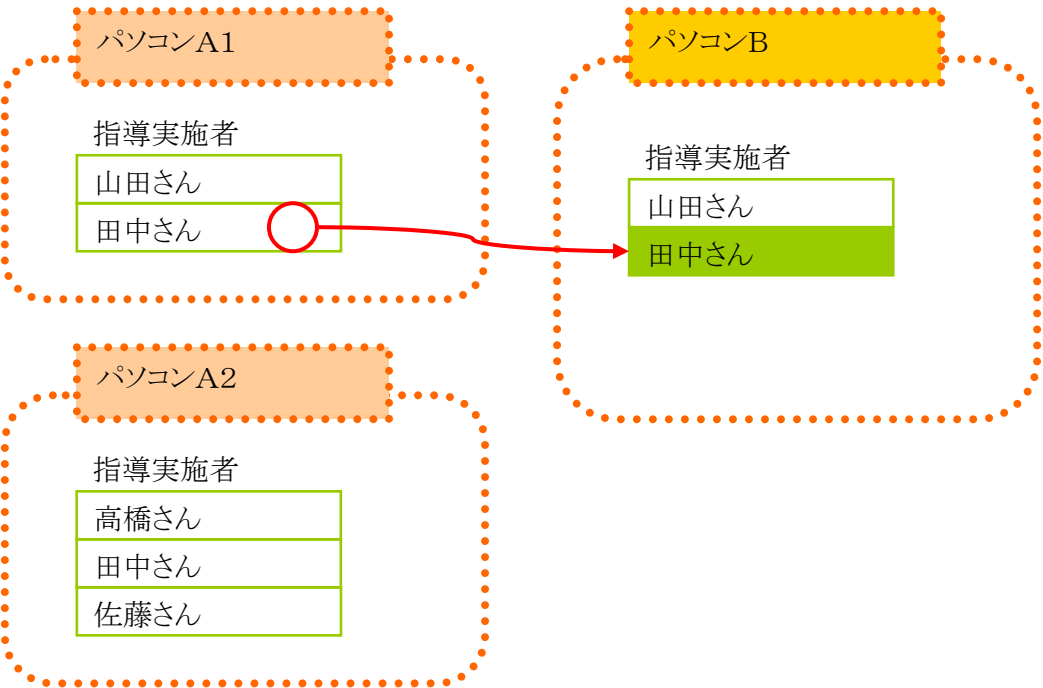


複数台のパソコンで書き出したデータを読み込みする場合

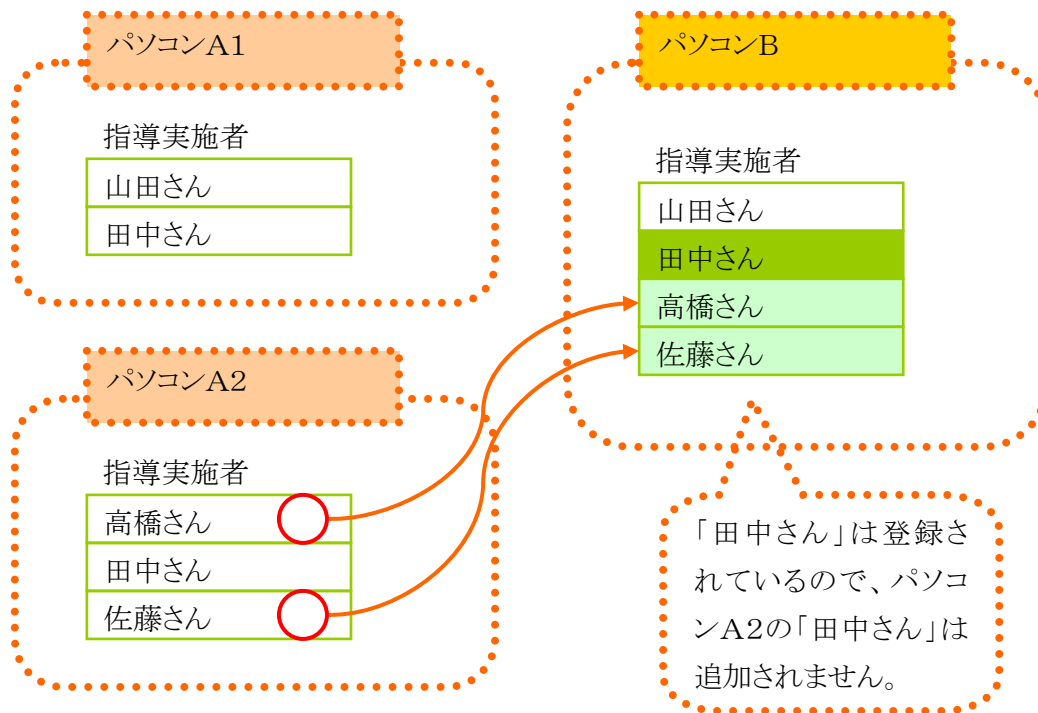
読み込み前



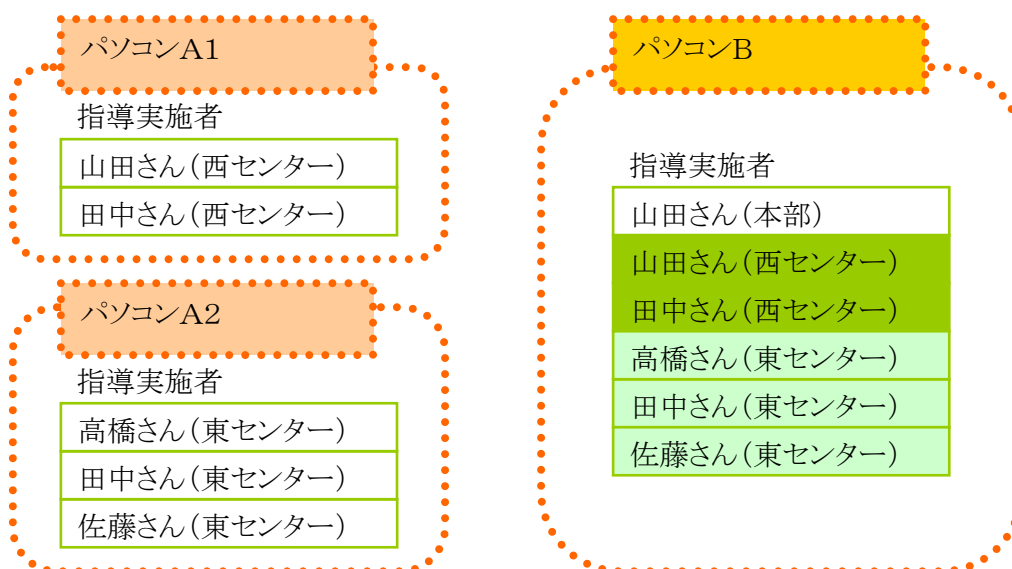
パソコンA1のデータを読み込み後



パソコンA2のデータを読み込み後

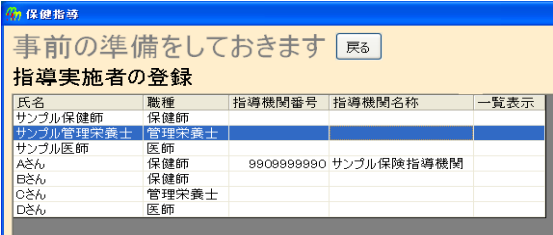
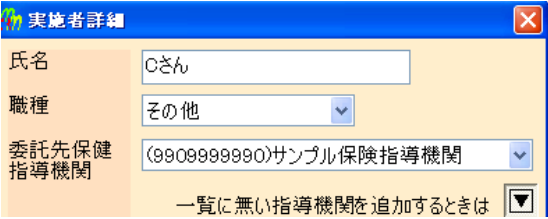
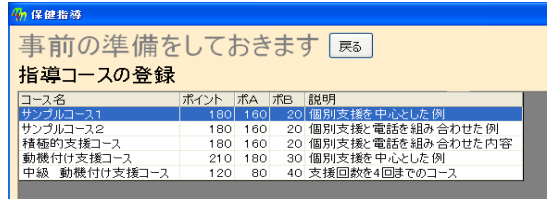
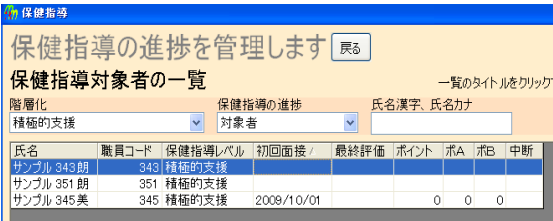


もし、パソコンA1とパソコンA2の「田中さん」が別の指導実施者であるなら、書き出し前に氏名を変更して下さい。
すると、下図のように別人として読み込みできます。



7.5. 登録済み条件項目

「団体用ソフト」での読み込みの際、登録済みであるかは以下の条件で判断します。

追加対象	条件
<div>保健指導実施者</div> <div></div>	実施者の『氏名』が同じ
<div>指導機関</div> <div></div>	『機関番号』が同じ
<div>指導コース</div> <div></div>	『コース名』が同じ
<div>保健指導対象者</div> <div></div>	保健指導データの下記5項目が同じ 『氏名漢字』、 『氏名カナ』、 『生年月日』、 『性別』、 『職員コード』



- 読み込みする団体に指導対象者の健診データが見つからないと登録できません。

- マルチマーカ―は、三菱電機コントロールソフトウェア株式会社の登録商標です。
- 各種の Windows、Word、Excel、Internet Explorer はマイクロソフト社の登録商標です。
- その他のプログラム名、ソフトウェア名、システム名、製品名などは、一般に各社の商標または登録商標です。
- 本書では、®マーク、™マークは省略しています。また一般的に使われている名称を用いている場合があります。

マルチマーカ―パーソナル版4.0

保健指導データの書き出し・読み込みソフトをつかってみよう

初版 2010年 5月

発行 三菱電機コントロールソフトウェア株式会社

- 本書の内容は、予告なく変更されることがあります。
- 本書の内容の一部あるいは全部を無断で複写・複製することは禁じられています。
- Copyright 三菱電機コントロールソフトウェア株式会社